進級・卒業の要項

【単位制と学年制】

工学教育は、その性質上、基礎から専門へ積み重ねて履修していくことが必要です。 そのため、授業科目は、順序立てて履修できるように各学年に配置されています。 在籍する学年に配当された授業科目のなかから、各学年に定められた進級・卒業要件 に必要な単位を修得できるように履修してください。

本学は、授業と自習により授業科目を履修し、試験に合格することによって単位を取得する単位制と、各学年から上級学年への進級要件を定め、その要件を満たさないときは旧の学年に留年する学年制を併用しています。

機械工学科

1. 授業科目一覧表

【機械工学科(機械工学専攻)令和4年度(2022年度)入学者用】

区分 e 科目名	ング	単位数 2 2 1	前	講期 後後後	1年 ●	2年	3年	4年
ドイツの言語と文化 2 後 ●	ング	2		後				
ドイツの言語と文化 2 後 ● ② 工業力学及び演習 フランスの言語と文化 2 後 ● ② 金属加工実習 ② 金属加工実習 旅校工学業		1			•			_
フランスの言語と文化 2 後 ● ② 金属加工実習 ③ 機械工学実習 ③ 機械工学実習 ② 財料力学及び演習 I 図 数 ラ ・		1			-	_		
体育実技 I 前 ●						•		
歴史 2 前 ● □ □ 材料力学及び演習 I □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			前			ě		
ボランティアの研究		2	前		i i	ě		
// 数精神 1 2 前 ■		2	前			ě		
		2	前			ě		
経営学 2 後		2	נימ	後	H	ě		
経済学 2 後 ○ 機械力学及び演習 I		2	前		t	•	•	
		1	前		1		ě	-
国際関係論 2 後 ● □ □ □ □ □ □ □ □ □		2	前	-	┢		š	-
### 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2			⊢		ĕ	-
版		2	前	後	-		ĕ	-
			╀		<u> </u>			-
	- Ne/ 4	1	⊢	後	-		•	-
	※ 4	2	34	後	-		•	_
		4	前	111	<u> </u>			•
- スポーツ文化論 2 後 ● © 卒業研究II		4		後	⊢			•
哲学 2 後 ● 機械工学概論		2	刖	1	•			
思想と宗教 2 後 ● ○ 機械材料		2	١.,	後	•			
段 科学技術史 2 前 ● ○ 機械工作法		2	前			•		
小計 (20科目) 38 ○ 機械設計法及び演習		2	┖	後		•		1
日本語 I ※1 2 前 ● 横 ○ 材料力学及び演習 II ○ 熱力学及び演習 II ○ 熱力学及び演習 II ○ 熱力学及び演習 II ○ 熱力学及び演習 II ○ 未分享及び演習 II ○ トランド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		2	┖	後		•		
共 日本事情 I ※1 2 前 ●		2	L	後	┕	•	_	
日本語 II ※1 2 後 ●		2	L	後	<u> </u>	•		
日本事情Ⅱ ※1 2 後 ● 機構学		2	L	後	L	•	ш¯	Ш_
通 小計 (4科目) 8 工 〇 計測工学		2		後		•		
		2	L	後		•		
◎ 発展英語 1 前 ● □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		2	前	Г		_	•	
科 外 ③ 英語 II 1 後 ● 一 機械力学及び演習 II 国 ③ 発展英語 II 1 後 ● 一 制御工学及び演習 II 回 制御工学及び演習 II		2	Т	後	П		ŏ	
国 ◎ 発展英語 Ⅱ 1 後 ● ■ ■ ■ □ 制御工学及び演習 Ⅱ		2		後			•	
国		2	1	後			ě	
D (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		2	前	IX.	•		-	
日科 ② 発展央語Ⅲ		2	10.0	後				
© № E # 7 TT	-	2	+	後	ě			
	※ 3	2	⊢	後	•			-
小計 (8科目)	-X/3	2	前	仮	•	•		-
◎ キャリア・デザイン I 2 前 ● 情報工学 キ キャリア・デザイン入門 2 前 ● 木材加工	※ 2	2	前	-	⊢	ĕ		-
ヤ ○ キャリア・デザイン II 1 前 ● 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-76.2	2	ĦIJ	後	-	ě	H	-
			╌		-	=		-
		2		後	<u> </u>	•	_	_
ア ◎ プレゼンテーション技法 2 後 ● シミュレーション基礎		2	前				•	
 異文化コミュニケーション(海外研修) 2 前 精密加工学 		2	前	_				
デ インターンシップ I 2 前 ● メカトロニクス		2	前	_	<u> </u>		•	
ザ △ インターンシップ II 2 後 ● 内燃機関		2	前				•	
イ △ TOEIC初級 I 1 前 ● 電子工作実習		2	前				•	
ン <u>△ TOEIC初級 II 1 後 ● </u> 環境工学		2		後			•	
科 △ TOEIC中級 I 1 前 ● 工学倫理		2	前				•	
目 △ TOEIC中級 II 1 後 ● 工業法規		2	前				•	
小計 (12科目) 18 IoTデバイス		2	前					
◎ 基礎線形代数 2 前 ■ ○ 基礎線形代数演習 2 前 ■ 本党線形代数演習 2 前	リング	2	前				•	
○ 基礎線形代数演習		2	П	後			•	
○ 微分学2 前 ●シミュレーション応用		2	Т	後			•	
○ 微分学演習 2 前 ● 塑性加工		2	Т	後	1		ŏ	
数 ○ 応用線形代数 2 1 後 ● 流体機械		2	Т	後	1		ŏ	
学 ○ 応用線形代数演習 2 後 ● ロボット工学		2	T	後	t		ě	1
系 ○ 積分学 2 後 ●		2	t	後	i –		ě	l
科 ○ 積分子演習 2 後 ● △ 基礎数字演習 △ 基礎数字演習		2	前	1			ľ	
日 ○ 微分方程式 2 前 ■		2	前		•			<u> </u>
○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		2	BU	後	۳	•		1
	-	116	╆	12억	┢	_	_	1
o た 1 a 427年 9 2条 ■		110	_		ь_			
基 ◎ 基礎物理実験 2 前後 ● (注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。								
	· .							
確 ◎ 物理学Ⅱ 2 後 ● (注記2) 必選欄の○印は、選択必修科目を:	示す。							
○ 物理子演音 1 2 前 ● (注記3) 必適欄の△印は、自田単位の料目・	を示す。							
科 理 ○ 物理学演習Ⅱ 2 後 ● (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。								
字 化字 1 2 則 ● (注記5) ※2は、中字校教諭 1 種免許(技術)	取得希望	望者の	カみ	履	修可	能。		
目 系 栽培	業)取得	希望	者の	み,	履修	可能	3.	
¹¹ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	を示す。	0						
目 地球科学 2 前 ● (注記8) 機械工学専攻の学生は上の表に記	載されて	こいな	:VII	ㅁ컈	ミッ	١٠:	スマ	_
電磁気学 2 後 ● ト機械専攻の授業科目一覧表内の	科目を履	身修す	-る	Ξį	: 755-	でき	5.	
								L
	, , p -> +	122.10	- ^== 1	V-1		1		_
生物学 2 後 ● 修得した選択必修科目,及び選択:								
生物学 2 後 ● 修得した選択必修科目、及び選択 量子力学 2 前 ● て卒業要件単位に含まれる。								
生物学 2 後 ● 修得した選択必修科目、及び選択: 量子力学 2 前 ● で卒業要件単位に含まれる。 小計(12科目) 24 ●								
生物学 2 後 ● 修得した選択と修科目、及び選択: 量子力学 2 前 ● で卒業要件単位に含まれる。								
生物学 2 後								
生物学 2 後 ● 修得した選択と修科目、及び選択: 量子力学 2 前 ● で卒業要件単位に含まれる。								

◇機械工学科(機械工学専攻)における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【機械工学専攻 令和4年度(2022年度)入学者用】

×	分		2年への進級	3年への進級	4年へ	の進級	卒	業
	◎必	修			12≜	单位	14萬	单位
一般共通科目		択			18≟	单位	18萬	单位
	小言	†	2年生に進級するた	3年生に進級するた	30∄	単位	32萬	位
	◎ 必	修	めには、一般共通科	めには、一般共通科	10直	单位	10萬	单位
共通基礎科目	〇 選択	必当	日 共	目・共通基礎科目及び専門科目に関し	14単位	18単位	14単位	18単位
六世圣诞行口	選	択	ひ 専门 付日 に関して 白由単位を除き	て、自由単位を除き、	-	10年世	-	10年位
	小言	计	34単位以上修得して	69単位以上修得して	28₫	单位	28₫	位
	◎ 必	修	いなければなりませ	いなければなりませ	24≜	单位	32萬	单位
専門科目	〇 選択	必修	ん。	ん。	12単位	22単位	12単位	32単位
专1 114 日	選	択			-		-	
	小言	計			46.≧	位	64ª	位
슴	計		34単位	69単位	104	単位	124	単位

<注意>

◇ 上の表で進級に必要とされている単位数についてはあくまで最低限のものであり、修得単位数 がこの数値を上回るような履修計画を立てることが重要である。 進級時の修得単位数が、進級要件単位数と同じくらいの数値の場合、将来的に留年をする可能 性が高くなるので注意すること。

<履修上限について>

◇ 1年間に履修できる単位数の上限は、49単位とする。

但し、自由単位の科目及び教職課程の科目の単位は含めない。

<自由単位について>

- ◇ 各学年の進級及び卒業に必要な単位数の中には、自由単位を含めることができない。 自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。 ①一般共通科目選択科目において、18単位を超えて修得した単位。
 - ②共通基礎科目において、必修単位10単位及び選択必修単位14単位を含め、28単位を超えて 修得した単位。
 - ③専門科目において、必修単位32単位及び選択必修単位12単位を含め、64単位を超えて修得 した単位。
 - 但し、4年への進級判定時には専門科目において、必修単位24単位及び選択必修単位12単位 を含め、46単位を超えて修得した単位も自由単位とみなす。
 - ④自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<進級及び卒業判定について>

原則として,

- ◇ 2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在学している1年の学生を対象とする。 ◇ 3年への進級は、休学期間を除き、2年以上在学している2年の学生を対象とする。
- ◇ 4年への進級は、休学期間を除き、3年以上在学している3年の学生を対象とする。
- ◇ 卒業は、休学期間を除いて4年以上在学し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とす

卒業には、所定の学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

◇ 早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年牛の復級について>

◇ 留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会 の審議をへて該当学年への進級を認める。

【機械工学科(ロボット・スマート機械専攻)令和4年度(2022年度)入学者用】

≾分	必選	【機械工 科目名	単位数	_	構期	ドツ 1年	2年	3年	4年
Ť	Ť	由国の言語レヤル	2	前		•	Ė	Ė	H
		ドイツの言語と文化	2		後	•			
		フランスの言語と文化	2		後	•			
		体育実技 I	1	前		•			
		歴史	2	前	1.0	•			
		ボランティアの研究 仏教精神 I	2	前	後	•			
		経営学	2	ĦIJ	後	š	-		
		経済学	2	H	後	ĕ			
		国際関係論	2		後	ŏ			
-		社会学	2		後	ě			
般		体育実技 Ⅱ	1		後	•			
教		仏教精神Ⅱ	2		後	•	ļ		
養		教育と社会 心理学	2		後	•	L_		
科目	-	心埋字	2	前	-		•		
. 1		日本国憲法スポーツ文化論	2	前	44.		7		
		哲学	2	-	後後		-		
		思想と宗教	2	1	後		•	•	
Ļ.		科学技術史	2	前	12			_	•
		小計 (20科目)	38	.,,,	-				_
1		日本語 I ※1	2	前		•			
Ę		日本事情 I ※1	2	前	L	•	L		
1		日本語Ⅱ ※1	2	L	後	•	<u> </u>	L	
5	-	日本事情Ⅱ ※1	2	Ͱ	後	•	<u> </u>		Щ
	0	小計 (4科目) 苯苯 I	8	前					Н
	0	英語 I 発展英語 I	1	削前	-	-			
外	0	英語 II	1	ĦIJ	後	ĕ	1		
国	0	発展英語Ⅱ	1		後	ŏ	t		
語		英語Ⅲ	1	前	i.c.	_	•		
科	0	発展英語Ⅲ	1	前			•		
目	0	英語IV	1		後		•		
	0	発展英語IV	1		後		•		
\vdash		小計 (8科目)	8	-24-		_		_	
+	0	キャリア・デザイン I キャリア・デザイン入門	2	前	-	•			
ヤヤ	0	キャリア・デザイン II	1	前前	┢	•			
ij	000	キャリア・デザインⅢ	1	前			•	•	
ŕ	0	プレゼンテーション技法		נינו	後		1	•	•
		異文化コミュニケーション(海外研修)	2 2	前	-	•			
デ		インターンシップ I		前				•	
ザ	Δ	インターンシップⅡ	2		後			•	
1	Δ	TOEIC初級 I	1	前		•	ļ		
ン	À	TOEIC初級 II	1	34.	後	•	_		
科目	Δ	TOEIC中級 I	1	前	1.0		-		
H	Δ	TOEIC中級 II 小計 (12科目)	-	╀	後		•		Щ
╁	0	基礎線形代数	18 2	前	Т	•	1	l -	
	0	基礎線形代数演習	2	前	1	ă			
	Õ	微分学	2	前		ŏ			
	Ō	微分学演習	2	前		Ò			
数		応用線形代数	2		後	•			
学		応用線形代数演習	2	L	後	•	<u> </u>		
系	000	積分学	2	┡	後	•	<u> </u>		Ш
科	\circ	積分学演習	2	عد	後	•	•	<u> </u>	\vdash
目	00	微分方程式 データサイエンス	2	前前	\vdash	\vdash	:	-	\vdash
ş	0	複素関数論	2				-		
	-	バカトル 紀紀 伝	2	前	後		×		
1	_	ベクトル解析 小計 (12科目)	24	H	112		_		Ч-
. 🗀	0	其磁频預宝驗	2		後	•			
ŝ	0	物理学 I 物理学 II 物理学演習 I	2	前		Ŏ	L	L	
ģ	0	物理学Ⅱ	2		後	•			
	0	物理学演習 I	2	前	L	•			
理	()	物理学演習Ⅱ	2	L	後	•	<u> </u>		
子		化学I	2	前	L	•	<u> </u>	<u> </u>	Ш
系科	_	栽培 ※2	2	前	10	ě	-		
科目	\vdash	化学Ⅱ	2	<u>,,,,</u>	後	•	_	\vdash	\vdash
H	\vdash	地球科学	2	前	14	-	-		\vdash
	-	電磁気学 生物学	2	H	後後		•	•	H
		量子力学	2	前	汉		\vdash	ž	H
		小計 (12科目)	24	Hil	-		_	_	-
情		ICT概論	24	前	П		•		
	$\overline{}$	ICTリテラシー	2	1,7/3	後			•	
報						_	_		_
報系科		人工知能入門 小計(3科目)	2	前		l	•		

区分	必選	科目名	単位数	1995	書加	1年	9年	3年	4年
四刀		コンピュータ・プログラミング		1713 0	後	•	24	34	44
	0		2	_					
	0	工業力学及び演習	2	×2.	後	•	_		
	0	金属加工実習	1	前	後		•		
	0	機械工学実習	- 1	前	後		•		
	0	材料力学及び演習 I	2	前					
	0	熱力学及び演習 I	2	前					
	0	流体力学及び演習 I	2	前			•		
	0	CAD基礎製図	2		後		•		
	0	機械力学及び演習 I	2	前				•	
	0	工学実験 I	1	前				•	
	0	制御工学及び演習 I	2	前				•	
	0	設計製図I	2	前				ě	
	0	工学プロジェクト	2	13:3	後			ě	
	0	工学実験Ⅱ	1		後			ě	
	0	特別ゼミ ※4	2	-	後			ŏ	
	0	卒業研究 I		-24	1/2	_		•	_
			4	前	10	_	-	-	•
	0	卒業研究Ⅱ	4	34	後	-	-	-	•
	0	機械工学概論	2	前	\vdash	•	-	-	
	\circ	ロボット・スマート機械概論	2	前		•	_	_	-
	0	知能機械製作	2	L.	後	•	L_		
	0	ロボット製作	2	前	_		•		
機	0	Cプログラミング及び演習 I	1	前			•		
	0	Cプログラミング及び演習Ⅱ	1		後				
械	0	機構学	2		後		•		
	0	計測工学	2		後		•		
工	0	知能化工作機械	2		後		•		
	0	スマートエネルギー	2		後		•		
学	Č	メカトロニクス	2	前			Г	•	
,	Č	IoTデバイス	2	前				ě	
専	Č	スマートマニファクチュアリング	2	前				ě	
-9-	0	設計製図Ⅱ	2	НIJ	後			ă	
門	ŏ	ロボット工学	2	_	後			ě	
1.1	×	機械力学及び演習Ⅱ	2	-	後	-	-	-	
科	0	機械刀子及び演習Ⅱ 制御工学及び演習Ⅱ		_	仮	_	-	-	
个十	0		2	34	後	_		•	
	-	職業指導I	2	前	111	•			
目		機械材料	2		後	•			
		職業指導Ⅱ	2		後	•			
		工業概論 ※3	2		後	•			
		機械工作法	2	前	_		•		
		情報工学	2	前			•		
		木材加工 ※2	2	前			•		
	_	機械設計法及び演習	2	L	後	L	•	Ш_	
		材料力学及び演習Ⅱ	2		後		•		
		熱力学及び演習Ⅱ	2		後		•		
		流体力学及び演習Ⅱ	2		後		•		
		スマートマシン	2	前				•	
		シミュレーション基礎	2	前				ě	
		電子工作実習	2	前				ě	
		環境工学	2	au	後	!		ě	
		工学倫理	2	前	汉			ŏ	
	l -	工業法規	2	削前	-	 		×	
	-	工業伝 院 伝熱工学	2	前	\vdash	-		ŏ	
	-			ĦIJ	14	-	+		-
	-	シミュレーション応用	2	\vdash	後	├	-	•	-
	_	交通機械	2	-34·	後	_		•	
	Δ	基礎数学演習	2	前	—	•	_	_	-
	Ā	基礎物理演習	2	前		•	L	_	-
	Δ	情報処理特講	2	Ш	後				
		合計 (57科目)	112	ш					
	_		_			_			

注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。 注記2) 必選欄の◎印は、選択必修科目を示す。 注記2) 必選欄の◎印は、選択必修科目を示す。 注記2) 多 必選欄の◎印は、自由単位の科目を示す。 注記2) 多 には、留学生の履修科目を示す。 注記5) ※2は、中学校教諭1種免許(技術)取得希望者のみ履修可能。 注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許(工業)取得希望者のみ履修可能。 注記70 ※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。 注記70 ※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。 注記8) ロボット・スマート機械車攻の学生は上の表に記載されていない機 械工学専攻の授業科目一覧表内の科目を履修することができる。 修得した選択必修科目,及び選択科目の単位は選択科目の単位とし て卒業要件単位に含まれる。

◇機械工学科(ロボット・スマート機械専攻)における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【ロボット・スマート機械専攻 令和4年度(2022年度)入学者用】

×	分		2年への進級	3年への進級	4年へ		卒	
	◎ 必	修			12≟	单位	14萬	单位
一般共通科目		択				単位	18≌	单位
	小言			3年生に進級するた	30∄	单位	32₫	单位
	◎ 必	19		めには、一般共通科	10直	単位	10≌	单位
共通基礎科目	〇 選択』	心修		目・共通基礎科目及び専門科目に関し	14単位	18単位	14単位	18単位
六	選	択	ひ 号 一件 日に 関して 白山単位を除き	て、自由単位を除き、	ı		-	
	小計		34単位以上修得して	69単位以上修得して	281		28₫	单位
	◎必	修	いなければなりませ	いなければなりませ	24≜	单位	32≌	单位
専門科目	〇 選択劇	必修	ん。	ん。	12単位	22単位	12単位	32単位
41 114 🗅	選	択			ı		-	
	小計	†			461		64 ì	
슫	計		34単位	69単位	104.	単位	124	単位

<注意>

◇ 上の表で進級に必要とされている単位数についてはあくまで最低限のものであり、修得単位数 がこの数値を上回るような履修計画を立てることが重要である。 進級時の修得単位数が、進級要件単位数と同じくらいの数値の場合、将来的に留年をする可能 性が高くなるので注意すること。

< 履修上限について>

◇ 1年間に履修できる単位数の上限は、49単位とする。

但し、自由単位の科目及び教職課程の科目の単位は含めない。

<自由単位について>

- ◇ 各学年の進級及び卒業に必要な単位数の中には、自由単位を含めることができない。
 - 自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
 - ①一般共通科目選択科目において、18単位を超えて修得した単位。
 - ②共通基礎科目において、必修単位10単位及び選択必修単位14単位を含め、28単位を超えて 修得した単位。
 - ③専門科目において、必修単位32単位及び選択必修単位12単位を含め、64単位を超えて修得 した単位。 但し、4年への進級判定時には専門科目において、必修単位24単位及び選択必修単位12単位
 - を含め、46単位を超えて修得した単位も自由単位とみなす。
 - ④自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<進級及び卒業判定について>

原則として,

- ◇ 2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在学している1年の学生を対象とする。 ◇ 3年への進級は、休学期間を除き、2年以上在学している2年の学生を対象とする。 ◇ 4年への進級は、休学期間を除き、3年以上在学している3年の学生を対象とする。

- ◇ 卒業は、休学期間を除いて4年以上在学し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とす

卒業には、所定の学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

◇ 早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

◇ 留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会 の審議をへて該当学年への進級を認める。

2. 授業科目配当表

【機械工学科<機械工学専攻> 令和4年度(2022年度)入学者用】

_					一件<機械工字専収>	11			
区	$^{\prime}$		1学年(2 前 期	022	2 年度開講科目) 後 期		2学年 前 期	(2023	3年度開講科目) 後期
스	Ħ	必選		畄位	必選 授業科目	畄位	心選 授業科目	単位	を 州 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	一般教養科	2018	中国の言語と文化 体育実技 I 歴史 仏教精神 I	2 1 2 2 2	フランスの言語と文化 経済学 国際関係論 社会学 体育実技 II 仏教精神 II 教育と社会 ドイソの言語と文化 ボランティアの研究 経営学	2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	心理学 日本国憲法	2 2	スポーツ文化論 2 2 2 2 2 2 2 2 2
L.	目		31	7	胜昌子 計	19	計	4	計 4
般共通科			日本語 I ※1 日本事情 I ※1	2 2	日本語Ⅱ ※1 日本事情Ⅱ ※1	2 2			
目	ŀ		1	4	# 	4	計	0	計
	外国語科	00	英語 I 発展英語 I	1	○ 英語 II○ 発展英語 II	1	◎ 発展英語Ⅲ	1 1	○ 英語IV○ 発展英語IV
1	目		計	2	A TOPLOTION H	2		2	pt 2
	ヤヤリア・デザイン		キャリア・デザイン I キャリア・デザイン入門 異文化コミュニケーション(海外研修) TOEIC初級 I	2 2 2 1	△ TOEIC初級 II	1	○ キャリア・デザイン II △ TOEIC中級 I	1	△ TOEIC中級II 1
Ш	F1		1	7	計	1	計	2	計 1
	数学系科目	0000	基礎線形代数 基礎線形代数演習 微分学 微分学演習	2 2 2 2	○ 応用線形代数 ○ 応用線形代数演習 積分学 積分学演習	2 2 2 2	○ 微分方程式○ データサイエンス複素関数論	2 2 2	ベクトル解析 2
I I	目		計·	8	計	8	計	6	計 2
共通基礎科目	理学系科目	000	基礎物理実験 物理学 I 物理学演習 I 化学 I 栽培 ※2	2 2 2 2 2	基礎物理実験物理学Ⅱ物理学演習Ⅱ化学Ⅱ	2 2 2 2		2	電磁気学 2
	情		#	10	計	8	計 ICT概論	2	計 2
	報系科		21-	0	#H	0	人工知能入門	2 2	#± 0
機械工学専門科目	専門科目	0	ぎて 機械工学報論 職業指導 I	2 2	□ ゴア・ブログラミング □ 工業力学及び演習 機械材制 航空宇宙工学概論 職業指導Ⅱ 工業 電流 和第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	2 2 2 2 2 2 2	◎ 金属加工実習◎ 機械工学実習◎ 材料力学及び演習 I◎ 熱力学及び演習 I◎ 流体力学及び演習 I	1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2	● 金属加工業習 1 (根域工学実習 1 (根域工学実習 2 (本)
			1	4	計	12	計	14	
	そ	Δ	基礎数学演習 基礎物理演習	2 2					△ 情報処理特講 2 (資格試験対策科目)
	の他		2 1	4	計	0	計	0	計 2

- (注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。 (注記2) 必選欄の◎印は、選択必修科目を示す。 (注記3) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。 (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。 (注記5) ※2は、中学校教諭1種免許・技術)取得希望者のみ履修可能。 (注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許「て業)取得希望者のみ履修可能。 (注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許「て業)取得希望者のみ履修可能。 (注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許「て業)取得希望者のみ履修可能。 (注記7) ※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。

Г	7		024年	度開講科目)			4学年(2025	5年度開講科		
区	分	前 期		後期			期		後期	
L		必選 授業科目	単位 必i		単位		科目 単位	必選	授業科目	単位
	一般教養科			思想と宗教	2	科学技術史	2			
	科目	計	0	計	2	計	2		計	0
般共通科目										
目	Ш	iii	0	計	0	計	0		計	0
	外国語科									
	且	計	0	計	0	計	0		il-	0
	キャリア・テザインに	◎ キャリア・デザインⅢ インターンシップ I	1 △		2			◎ プレセ	ジンテーション技法	2
Ll	禁口	計	3	計	2	計	0		計	2
	数学系科目									
-11-		計	0	計	0	計	0		ři-	0
兴通基礎科目	理学系科目		2	生物学	2	31			31	
lŀ	情	計	2	計 ICTリテラシー	2	計	0		計	0
	報系科目		0		2	15			91.	0
機械工		内然機関 電子工作実習 工学倫理 工業法規 IoTデバイス スマートマニファクチュアリング	0 1 © 2 2 © 2 2 C C 2 C C 2 C C 2 C C 2 C C	工学プロジェクト 機械力学及び演習 II 制御工学及び演習 II 設計別図 II 空気力学 シミュレーション応用 塑性加工 流体機械 ロボ通機械 環境工学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	計 ② 卒業研究 I	0 4	◎ 卒業前		0 4
	Ш	計	27	計 [44:muxt > 27.4	23	計	4		計	4
	その他	# 	0	特別ゼミ ※4	2	함	0		11	
1										

- 51 -

【機械工学科<ロボット・スマート機械専攻> 令和4年度(2022年度)入学者用】

区分		前期		(年度開講科目)			2学年 (2				
Ļ				後期			前期		- 1	後期	
т	- K	必選 授業科目	単位		単位.	必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位
一般彰養科	一支女能	中国の言語と文化 体育実技 I 歴史 仏教精神 I	2 1 2 2 2	プランスの言語と文化 経済学 国際関係論 社会学 体育表技 II 仏教精神II 教育と社会 ドイツの言語と文化 ボランティアの研究 経営学	2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		心理学日本国憲法	2 2		スポーツ文化論 哲学	2 2
E		2 1-	7	註音子 計	19		計	4		# 	4
一般共通科		日本語 I ※1 日本事情 I ※1	2 2	日本語Ⅱ ※1 日本事情Ⅱ ※1	2 2		BI .	1		PI.	1
目	Г	#I-	4	3 -	4		<u>#</u>	0		計	0
外国語科	E (○ 英語 I○ 発展英語 I	1	○ 英語 II○ 発展英語 II	1		英語Ⅲ 発展英語Ⅲ	1	00	英語IV 発展英語IV	1
且		<u> </u>	2	計	2		計-	2		計	2
キャリア・デザイン		 ○ キャリア・デザイン I キャリア・デザイン入門 異文化コミュニケーション(海外研修) △ TOEIC初級 I 	2 2 2 1	△ TOEIC初級 II	1		キャリア・デザインⅡ TOEIC中級 I	1	Δ	TOEIC中級Ⅱ	1
# []	Т	2 1	7	7	1		計	2		計	1
数 学 系 科 目	X 6 6 (○ 基礎線形代数○ 基礎線形代数演習○ 微分学○ 微分学演習	2 2 2 2	○ 応用線形代数 ○ 応用線形代数演習 ○ 積分学 積分学演習	2 2 2 2	0	微分方程式 データサイエンス 複素関数論	2 2 2		ベクトル解析	2
lL ⁼	ľ	3 1-	8	3 1-	8		計	6		計	2
共通基礎科目	里(③ 物理学 I 物理学演習 I 化学 I 栽培 ※2 	2 2 2 2	● 基礎物理実験● 物理学Ⅱ● 物理学演習Ⅱ化学Ⅱ	2 2 2 2		地球科学	2		電磁気学	2
ád	tr I	7	8	7	8		計 TCT和III	2		ři-	2
情報深科目	R K	21	0	31-	0		ICT概論 人工知能入門	2 2		21-	0
機械工学専門科目	((() () () () () () () () ()	○ 機械工学概論 ○ ロボット・スマート機械関論 職業指導 I	2 2 2	③ コンピュータ・ブロッラミング ① 工業力学及び改習 ① 知能機械製作 機能材料 服装 類面 型工業概論 ※3	2 2 2 2 2 2 2	0000000	金属加工実習 機械工学実習 材材対学及び演習 I 熟流体力学及び演習 I 完成でカラミング及び演習 I でプログラミング及び演習 I 機械工作法 情報工学 木材加工 ※2	1 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2	00000	全属加工実習 機械工学実習 CAD基礎製図 (プログラミング及び演習 II 機構学 計測工学 地能化工作機械 スマ械力学及び演習 II 教力学及び演習 II 流体力学及び演習 II 流体力学及び演習 II	1 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
ιL		31 H	6	7	12		計	17		計	21
その.		△ 基礎教学演習 △ 基礎物理演習 計	2 2						Δ	情報処理特講 (資格試験対策科目)	2
44			4	1 -	0		計	0		ř†	9

- (注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。 (注記2) 必選欄の◎印は、選択必修科目を示す。 (注記3) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。 (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。 (注記5) ※2は、中学校教諭1種免許・技術)取得希望者のみ履修可能。 (注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許「て業)取得希望者のみ履修可能。 (注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許「て業)取得希望者のみ履修可能。 (注記6) ※3は、高等学校教諭1種免許「て業)取得希望者のみ履修可能。 (注記7) ※4は、早期卒業見込者の履修科目を示す。

			024	1年度開講科目)				(2025	年度開記		
区分		前期		後期			前期			後期	
	必選	授業科目	単位			必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位
一般教養科				思想と宗教	2		科学技術史	2			
. 目		計	0	計	2		計	2		計	0
一般共通科目											0
目		} 	0	#	0		} -	0		ř†	0
外国語科目		31		31						AI.	
		計	0	計	0	Ь	計	0	0 1	計	0
キャック・デザイン科目		キャリア・デザインⅢ インターンシップ I	1 2	△ インターンシップⅡ	2				∅ ブ	"レゼンテーション技法	2
#4 [2		計	3	計	2		計	0		ři-	2
数学系科目		41	6	31			31			31	
#		計	0	計	0		計	0		計	0
英通基礎科目		量子力学	2	生物学	2		31			a.	
jote		計	2	TOTAL == \.	2		計	0		} 	0
情報系科目		21	0	ICTリテラシー 計	2		計	0		24-	0
機械工学専門科目	0000000	工学実験 I 機械力学及び減習 I 制御工学及び減習 I 設計製図 I メカトロニクス IoTデバイス スマートマシン ンミュレーション 基礎 電子工作実習 工学論理 工業法規 伝熱工学	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	③ 工学実験Ⅱ 工学プロジェクト 設計製図Ⅱ ロボット工学 (機械力学及び演習Ⅱ 新例工学及び演習Ⅱ が過工学及び演習Ⅱ 交通機械 環境工学	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	©	卒業研究 I	4		計 業研究Ⅱ	4
ΙL		計	25	計	17		 -	4		計	4
その他		31- 111-	0	◎ 特別ゼミ ※4計	2		# 	0		21	

- 53 -

生命環境化学科

1. 授業科目一覧表

【生命環境化学科 (バイオ・環境科学専攻) 令和4年度(2022年度)入学者用】

X	- 11		【生命環	_			ヾ イ.		_	_
	分	必選	科目名	単位数	開記	講期	1年	2年	3年	4 年
			思想と宗教	2	26	後		•		
			哲学 社会学	2	前		_	•		
				2	前	14	•			
			国際関係論 歴史	2	_	後	•			
			歴史 中国の言語と文化	2	前	後	•			
			中国の言語と文化 ドイツの言語と文化	2	刖	111	•			
					_	後	•			
			フランスの言語と文化	2	24	後	•			
			教育と社会 ボランティアの研究	2	前					
	_				前		-			
	般		仏教精神 I	2	前	20	•			
	教養		仏教精神Ⅱ	2		後後	•	•		
	養		スポーツ文化論 心理学	2	34.	1友	-	_		
	科			2	前	44.		•		
	目		日本国憲法	2	-	後後		Ĭ		
			経済学 経営学	2	_			•		
			経呂子 体育実技 I		٠.	後	•			
			体育実技 II	1	前	14	•			
_			小計 (19科目)	36	_	後	•			
ற்க					34.		_			
般		<u> </u>	日本事情 I ※1	2	前	1,0	•			
共		<u> </u>	日本事情Ⅱ ※1	2	24	後	•			
			日本語 I ※1	2	前	121	•			-
通		<u> </u>	日本語Ⅱ ※1	2	<u> </u>	後	•			
			小計 (4科目)	8		_	_			
科		0	英語I	1	前		•			
_		0	英語Ⅱ	1		後	•	_		
目	外	0	英語Ⅲ	1	前			•		
	国	0	英語IV	1	L.	後		•		
	語	0	発展英語 I	1	前		•			
	科目	0	発展英語Ⅱ	1		後	•			
	н	0	発展英語Ⅲ	1	前			•		
		0	発展英語IV	1		後		•		
			小計 (8科目)	8						
		0	キャリア・デザインI	2	前		•			
	キ	00	キャリア・デザインⅡ	2	前		•			
	+	0	キャリア・デザインⅢ	2	前				•	
	リア	0	キャリア・デザインIV ※3	2	前				•	•
			異文化コミュニケーション(海外研修)	2	前		•			
	=		情報処理	2		後		•		
	デザ		TOEIC初級 I	1	前		•			
	1		TOEIC初級 II	1		後	•			
	イン		TOEIC中級 I	1	前			•		
	科		TOEIC中級 II	1		後		•		
	目		インターンシップ	2	24			•		
	-				刊	後		•	•	
			小計 (11科目)	18	前	後			•	
			小計(11科目) 基礎数学		前	後	•		•	
	数		小計(11科目) 基礎数学 線形代数	18		後	•		•	
	数学		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学	18 2 2 2			•••		•	
	数学系		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学	18 2 2	前		• • • •		•	
	数学系科		小計 (11科目) 基礎教学 線形代数 微形代数 微荷分学 確率統計学	18 2 2 2 2 2 2	前	後	• • • •		•	
	数学系		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積分学	18 2 2 2 2	前前	後	• • • •	•	•	
	数学系科		小計 (11科目) 基礎教学 線形代数 微形代数 微荷分学 確率統計学	18 2 2 2 2 2 2	前前	後後	• • • •		•	
	数学系科		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積分学 確率統計学 微分方程式	18 2 2 2 2 2 2 2	前前	後後	• • • • •		•	
	数学系科	000	小計 (11科目) 基礎數学 線形代數 微分学 積分学 確率統計学 微分方程式 小計 (6科目)	18 2 2 2 2 2 2 2 2 12	前前	後後	• • • • • •		•	
#	数学系科	0	小計 (11科目) 基礎數学 線形代數 微分学 積分字 積分字 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学	18 2 2 2 2 2 2 2 2 12 2	前前	後後	• • • • • • •		•	
共	数学系科		小計 (11科目) 基礎數学 線形代數 微分学 積分学 確率統計学 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学 展開化学	18 2 2 2 2 2 2 2 2 12 2 2	前前前	後後後後	• • • • • • • •		•	
	数学系科	0	小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積分学 積分学 積分学 積分学 建立 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学実験 基礎化学 基礎物理実験	18 2 2 2 2 2 2 2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			
通	数学系科	0000	小計(11科目) 基礎數字 總於代數 微分字 積分字字 積分字學 微分方程式 小計(6科目) 基礎化学実験 基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎地學 基礎地學	18 2 2 2 2 2 2 2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後	•			
通	数学系科目		小計 (11科目) 基礎數學 線形代數 微分學 積分學 積分學 確率統計學 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化學実験 基礎化學 展開化學 基礎的理実験 生物學実験 基礎科學對算	18 2 2 2 2 2 2 2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後	•			
通基	数学系科目 理学		小計(11科目) 基礎數字 總於代數 微分字 積分字字 積分字學 微分方程式 小計(6科目) 基礎化学実験 基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎化学 基礎地字 基礎地字 基礎地字 基礎地字 基礎地字	18 2 2 2 2 2 2 2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後後後後				
通基	数学系科目 理学		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積分学 積分学 積分子程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学実験 基礎化学実験 基礎化学実験 生物学実験 生物学実験 生物学実験 生物学実験 生物学系 生物学表 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2	18 2 2 2 2 2 2 12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後後後後後				
通基礎	数学系科目		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積分学 積分学 積分学 積分学 積分学 積分学 積分子程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学 基礎や学 基礎や学 基礎や学 生物の再学 生活の科学 ※2 集境の科学 ※2 集境の科学 ※2	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後後後後				
通基礎	数学系科目 理学系		小計 (11科目) 基礎數学 統形代數 微分学 積分字学 確率統計学 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物学実験 生物学実験 生物学実験 生物学実験 生物学実験 生物学来験 基礎科学計算 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 環境の科学 ※2	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後 後 後 後				
通基礎科	数学系科目 理学系科		小計 (11科目) 基礎數学 線形代數 微分学 積分学 確率統計学 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学 基礎地學 展開化学 基礎神理実験 生活の科学 生活の科学 生命の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 基礎を物学 生物学生物学	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後後後後後				
通基礎	数学系科目 理学系科		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積分学 積字を計学 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学実験 基礎化学 基礎科学 生物学実験 生活の科学 生活の科学 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 基礎生物学 生物学 物理学 I	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後 後 後 後				
通基礎科	数学系科目 理学系科		小計 (11科目) 基礎数学 総分学 積分学 積分学 積分子 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎や学 集開化学 基礎や学 集機・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 基礎・大学 ※ 2 生物の科学 ※ 2 集球・大学 基礎・大学 ※ 2 集球・大学 基礎・大学 ※ 2 集球・大学 ※ 2 集球・大学 ・ ※ 2 ・ ※ 3 ・ ※ 3 ・ ※ 4 ・ ※ 5 ・ ※ 5	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後 後 後 後 後				
通基礎科	数学系科目 理学系科		小計 (11科目) 基礎數學 線形代數 微分學 積分學 確率統計學 微分分學 確率統計學 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化學 展開化學 基礎的理実験 基礎和學 生物學 生活の科學 ※2 生命の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 財際 生物學	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後 後 後 後	• • • • • • •			
通基礎科	数学系科目 理学系科		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積分学 積空学 確率統計学 微分方程式 小計 (6科目) 基礎化学 展開化学 基礎化学 基礎化学 基礎科理 実験 生物理実験 生物の科学 ※2 生命の科学 ※2 生命の科学 ※2 基礎生物学 生物理学 I 物理学 I 地学 実験	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後 後 後 後 後				
通基礎科	数学系科目 理学系科		小計 (11科目) 基礎数学 総形代数 微分学 積分学 積分字 積分字と 確認がある。	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前	後 後 後 後 後	• • • • • • •			
通基礎科	数学系科目 理学系科目		小計 (11科目) 基礎數學 線形代數 微分學 積分學 確率統計學 微分分學 確學 確率統計學 (6科目) 基礎化學 展開化學 基礎的理実験 生物學里與 生物學學 生命の科學 ※ 2 生命の科學 ※ 2 基礎生物学 生物理学 物理学 I 物理学 I 地学学 物理学 I 地学学 地学字 地学字 地學字 地學字 小計 (16科目)	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前前	後 後 後 後 後	• • • • • • •			
共 通 基 礎 科 目	数学系科目 理学系科目 情報		小計 (11科目) 基礎数学 線形代数 微分学 積字学 積字学 積字学 積字学 積字学 積字学 積字学 表述化学 果開化学 基礎化学 要 基礎化学 基礎科理実験 生物理実験 生物子 等 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 基礎生物学 生物理学 「 物理学 I 物理学 I 地学 「 地学・ 「 地学・ 「 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後 後	• • • • • • •			
通基礎科	数学系科目 理学系科目 情		小計 (11科目) 基礎數學 線形代數 微分學 積分學 確率統計學 微分分學 確學 確率統計學 (6科目) 基礎化學 展開化學 基礎的理実験 生物學里與 生物學學 生命の科學 ※ 2 生命の科學 ※ 2 基礎生物学 生物理学 物理学 I 物理学 I 地学学 物理学 I 地学学 地学字 地学字 地學字 地學字 小計 (16科目)	18 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前前	後 後 後 後 後	• • • • • • •			

区分	必選	科目名	単位数	開調	購期	1年	2年	3年	44
	0	生命環境化学特論	2	前		•			
	0	コンピュータ・プログラミング	2		後	•			
	0	生命環境化学基礎実験 I	2	前			•		
	0	生命環境化学基礎実験Ⅱ	2		後		•		
	0	生命環境化学専門実験 I	2	前				•	
	0	生命環境化学専門実験Ⅱ	2		後			•	
専	0	生命環境化学ゼミ	2		後			•	
門	0	卒業研究 I ※ 3	2	前				•	•
共	0	卒業研究Ⅱ ※3	4		後			•	
通科		生態環境科学	2	前	EA.		•	•	ř
目	0	分析化学 ※4	2	前			•		Т
н	_	機器分析	2	前			Ť	•	Н
		安全工学	2	前				i	_
	Δ	生命環境化学特別演習	2	前				•	_
	Δ	土叩來現化子材別俱自		刖				•	Н
		小計 (14科目)	30						
	0	生化学 I ※ 4	2	前			•		
	0	生化学Ⅱ ※4	2		後		•		
Ė	0	生化学Ⅲ ※4	2	前				•	
	0	細胞生物学 ※4	2	前			•		
fi		食品科学	2		後		•		
_	0	免疫学 ※4	2		後		•		
₹ /バ	0	タンパク質科学 ※4	2	前				•	
電イ	Ō	バイオテクノロジー ※4	2		後			•	
才	Ŭ	生体機能学	2	前				•	Н
Ŀ im		神経生物学	2	13-3	後			ě	Т
琛		微生物・ウイルス学	2		後			•	Н
境		植物生理学	2		後			•	-
料	0	環境計測 I ※ 4	2	前	120		•	•	_
9 学	_		2	ĦIJ	101		_		_
系	0	環境計測Ⅱ ※4		34	後		•	_	
月 科	0	環境計量 I ※ 4	2	前				•	
, 目	0	環境計量Ⅱ ※4	2		後			•	
4	0	環境化学 ※4	2	前				•	
_	0	資源エネルギー化学 ※ 4	2		後			•	
∃		環境関係法規	2		後			•	
	0	環境分析 ※4	2	前				•	
	<u> </u>	小計 (20科目)	40	_				<u> </u>	
-	\vdash	小町(2049日) 有機化学Ⅰ	2	26			_		
	<u> </u>		2	前	後		•		H
	<u> </u>	有機化学Ⅱ		34	1安		•		H
	<u> </u>	有機化学Ⅲ	2	前			_	•	L
	<u> </u>	物理化学I	2	前	111		•		L
	<u> </u>	物理化学Ⅱ	2	L.	後		•		
応		物理化学Ⅲ	2	前				•	
用	<u> </u>	無機化学 I	2	前			•		L
化学		無機化学Ⅱ	2		後		•		
子系		無機化学Ⅲ	2	前				•	
科		化学工学	2		後		•		
117		電気化学	2	前				•	П
	l	コンピュータ化学	2	前				ě	Т
	H	無機材料化学	2	09	後			•	H
	-	有機材料化学	2		後			•	H
	-	高分子化学	2	\vdash	後			•	H
	\vdash	商分十化子 小計 (15科目)		_	1安			•	4
			30			1			

- (注記1) 必選欄の◎印は、必修科目を示す。(注記2) 必選欄の○印は、選択必修科目を示す。
- (注記3) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。
- (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。
- (注記5) ※2の選択必修科目のうち、計4単位の修得を必修 とする。
- (注記6) 早期卒業見込み者はキャリア・デザインⅣ (※3) 卒業研究 I (※3) 及び卒業研究 I (※3) を 3 学年の必修とする。
- (注記7) バイオ・環境科学専攻の学生は、※4の専門科目の 選択必修科目30単位のうち、12単位の修得を必修と する。

◇生命環境化学科(バイオ・環境科学専攻)における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【バイオ・環境科学車政 令和4年度(2022年度)入学者用】

		L , ,		71117千及(2022千及)	// · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	区分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
	0	必修				16単位
一般共通科目	0	選択必修			4学年に進級する	-
放六四行口		選択	2学年に進級する		ためには、実験科目	14単位
	小	計	ためには、一般共通		の必修12単位および	30単位
	0	必修		科目·共通基礎科	生可環境化学でミの	12単位
共通基礎科目	0	選択必修	目・専門科目に関し	目・専門科目に関し	必修2単位を含め、 一般共通科目・共通	4単位 16単位
六迪圣诞行口		選択	て、自由単位を除	て、自由単位を除	基礎科目•専門科目	- ' '
	小	計	き ,30単位以上を修 得していなければな		に関して, 自由単位	28単位
	0	必修	りません。	りません。	を除き, 104単位以上	20単位
専門科目	0	選択必修	9 & E 70 °	うみとん。	を修得していなけれ	12単位 46単位
√1 1114 □		選択			ばなりません。	- ' '
	小	計				66単位
1	合 計		30単位	68単位	104単位	124単位

<注意>

◇上の表で進級に必要とされている単位数についてはあくまで最低限のものであり、 修得単位数がこの数値を上回るような履修計画を立てることが重要である。 進級時の修得単位数が、進級要件単位数と同じくらいの数値の場合、将来的に留年 する可能性が高くなるので注意すること。

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数の上限は、49単位とする。

但し, 自由単位の科目及び教職課程の科目の単位は含めない。

<自由単位について>

◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数の中には、自由単位を含めることができない。

自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。

- ①一般共通科目において、必修16単位を含め、30単位を超えて修得した単位。
- ②共通基礎科目において、必修12単位、選択必修4単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
- ③自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<選択必修単位について>

- ◇共通基礎科目において、選択必修単位4単位を超えて修得した単位数については、選択単位に 含める。
- ◇専門科目において、選択必修単位12単位を超えて修得した単位数については、選択単位に含める。

<進級及び卒業判定について>

原則として,

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在学している1年の学生を対象とする。
- ◇3年への進級は、休学期間を除き、2年以上在学している2年の学生を対象とする。
- ◇4年への進級は、休学期間を除き、3年以上在学している3年の学生を対象とする。
- ◇卒業は,休学期間を除いて4年以上在学し,卒業研究を修了している4年の学生 を対象とする。

卒業には, 所定の学費を全納していなければならない。

<留年生の進級・復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、 教授会の審議を経て該当学年への進級を認める。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

【生命環境化学科(応用化学専攻)令和4年度(2022年度)入学者用】

X	分	必選	科目名	単位数	問用章	講期	1年	2年	3年	4 4
卢	ガ	心應		平坦级	州市		1 中		3年	4 4
		<u> </u>	思想と宗教	2		後	<u> </u>	•	-	
		_	哲学	2	前		_	•		
		L	社会学	2	前	L.	•	_	_	<u> </u>
			国際関係論	2		後	•			
			歴史	2		後	•			
			中国の言語と文化	2	前		•			
			ドイツの言語と文化	2		後	•			
			フランスの言語と文化	2		後	•			
			教育と社会	2	前	i.A.				
			ボランティアの研究	2	前		-			
	_		仏教精神I	2			-			
	般			2	前	20				
	麨	_	仏教精神Ⅱ			後	•	L_		
	養科		スポーツ文化論	2		後		•		
	科		心理学	2	前			•		
	目		日本国憲法	2		後		•		
			経済学	2		後		•		
			経営学 体育実技 I	2		後	•			
			体育宝技 [1	前		•			
			体育実技Ⅱ	1	10-9	後				
		-				区	•			
grt.	ĺ	<u> </u>		36	24	_	-	_	_	_
股	ĺ		日本事情 I ※1	2	前		•	<u> </u>		_
#-	ĺ		日本事情Ⅱ ※1	2		後	•			
共	ĺ	LĪ	日本語 I ※1	2	前	LĪ	•	LĪ	LĪ	L T
通	ĺ		日本語Ⅱ ※1	2		後	•	1		Ι _
THI.	ĺ		小計 (4科目)	8						
科		0	英語 I	1	前		•			
T	ĺ	0	英語Ⅱ	1	1313	後	Ť	1		-
I	١		英語Ⅲ		24	仪	•		-	\vdash
	外	0		1	前	11.	-	•	-	\vdash
	国	0	英語IV	1		後		•		
	語	00	発展英語 I	1	前		•			
	科	0	発展英語Ⅱ	1		後	•			
	目	0	発展英語Ⅲ	1	前			•		
		0	発展英語IV	1	12.7	後	_	ě		
		0	小計 (8科目)	8		EX.	_	•		
	-		小司 (OPT日)	2			_			_
		0	キャリア・デザインI		前		•			
	牛	0	キャリア・デザインⅡ	2	前		•			
	+	0	キャリア・デザインⅢ	2	前				•	
	IJ	0	キャリア・デザインIV ※3	2	前				•	•
	ア		異文化コミュニケーション(海外研修)	2	前		•			Ī
	リア・デザ		情報処理	2	10-9	後	•			
	デ	-			24	1/2		•		
	ザ	_	TOEIC初級 I	1	前	111	-			
	イン		TOEIC初級Ⅱ	1		後	•			
	ン		TOEIC中級 I	1	前			•		
	科		TOEIC中級Ⅱ	1		後		•		
	目		インターンシップ	2	前	後			•	
			小計 (11科目)	18	12.3				_	
			基礎数学	2	前					
	数				HU	20	•			
	学	-	線形代数	2	- 24-	後	-	-	-	_
	系		微分学	2	前	L.	•	<u> </u>		_
	科		積分学	2		後	•			
	目	L	確率統計学	2	前	L_	•	L T	L T	L
			微分方程式	2		後		•		
			小計(6科目)	12						
							_			
		0				徭				\vdash
		0	基礎化学実験	2	益	後	•			
		0	基礎化学実験 基礎化学	2	前		•			
共			基礎化学実験 基礎化学 展開化学	2 2 2		後後	• • •			
		00	基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験	2 2 2 2	前		• • •			
		000	基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験	2 2 2 2 2			• • • • •			
重		000	基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験	2 2 2 2	前		• • • •			
重	押	00000	基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基地學実験 基性物学実験 基礎科学計算	2 2 2 2 2 2 2	前前前		• • • •			
通基	理学	00000	基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 基礎科学計算 生活の科学 ※2	2 2 2 2 2 2 2 2	前前	後	• • • • •			
通基	学	00000	基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 基礎科学計算 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2	2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前	後	• • • •			
. 重 基	学系		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎的理実験 生物学実験 生活の科学 生活の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前	後	• • • • •			
通基遊	学系科	00000	基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 生物学実験 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 集境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前	後後	• • • • •			
通基準科	学系		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 基礎科学計算 生活の科学 ※2 生角の科学 ※2 環境の科学 ※2 基境の科学 ※2 基準の科学 ※2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後	• • • • •			
通基準科	学系科		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 生活の科学 生活の科学 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 生命の科学 ※2 基礎生物学 生物の学 物理学 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前	後後	• • • • •			
通基準科	学系科		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 生活の科学 生活の科学 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 生命の科学 ※2 基礎生物学 生物の学 物理学 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後後後	• • • • •			
通基準科	学系科		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 環境の科学 ※2 基礎生物学 生物学 動物理学 II	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後後後後	• • • • •			
通基準科	学系科		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 展開化学 展出的理実験 生物学実験 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 財産生物学 生物学 特理学 I 物理学 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後				
通基準科	学系科		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 生活の科学 生活の科学 生命の科学 ※2 生命の科学 ※2 生命の科学 ※2 基礎生物学 生物学 物理学Ⅱ 地学実験	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後後後後				
通基準科	学系科		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学学計算 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 集婚生物学 ※2 基礎生物学 生物学 物理学 I 物理学 I 地学実験 地球科学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後		•		
通基準科	学系科目		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 展播的理実験 生物学実験 基礎科学計算 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 地等 物理学 I 物・理学 I 地学 地学実験 地球科学 小計 (16科目)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後後後後				
通基準科	学系科目		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学学計算 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 集婚生物学 ※2 基礎生物学 生物学 物理学 I 物理学 I 地学実験 地球科学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後後後後		•		
通基準科	学系科目情報		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 展播的理実験 生物学実験 基礎科学計算 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 環境の科学 ※2 地等 物理学 I 物・理学 I 地学 地学実験 地球科学 小計 (16科目)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前	後後後後後		•		
共通 基 遊 科 目	学系科目		基礎化学実験 基礎化学 展開化学 基礎物理実験 生物学実験 生活の科学 ※2 生命の科学 ※2 生命の科学 ※2 基礎生物学 物理学目 物理学目 地学実験 地球科学 小計(16科目) ICT概論	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前	後後後後		•	•	

区分	必遷	科目名	単位数	開記	購期	1年	2年	3年	4 £
	0	生命環境化学特論	2	前		•			
	(0)	コンピュータ・プログラミング	2		後	•			
	0	生命環境化学基礎実験 I	2	前	1.0	_	•		
	0	生命環境化学基礎実験Ⅱ	2	13-3	後		ě		
	0	生命環境化学専門実験 I	2	前	EX.		•	•	
	0	生命環境化学専門実験Ⅱ	2	Bil	後			ĕ	
専	0	生命環境化学ゼミ	2	_	後			÷	
菛					1灰			_	_
共	0	卒業研究 I ※ 3	2	前	111			•	•
通	0	卒業研究Ⅱ ※3	4		後		_	•	
科		生態環境科学	2	前			•		
目	0	分析化学 ※4 ※5	2	前			•		
		機器分析	2	前				•	
		安全工学	2	前				•	
	Δ	生命環境化学特別演習	2	前				•	
		小計 (14科目)	30						
		生化学 I	2	前			•		
		生化学Ⅱ	2	נימ	後		ě		
生	—	生化学Ⅲ	2	前	1/2		_	•	H
土	_	細胞生物学	2	前			•	•	_
命				Bij	14		_		_
нр		食品科学	2		後		•		
環	_	免疫学	2		後		•	_	
バ		タンパク質科学	2	前				•	
境「イ		バイオテクノロジー	2		後			•	
元 オ		生体機能学	2	前				•	
化点		神経生物学	2		後			•	
環境		微生物・ウイルス学	2		後			•	
学科		植物生理学	2		後			•	
22.6		環境計測I	2	前			•		
専一系		環境計測Ⅱ	2		後		•		
_門 科		環境計量 I	2	前			_	•	
P9 E		環境計量Ⅱ	2	13:3	後			ě	
科	-	環境化学	2	前	12			•	_
作			2	Bij	44.			_	
目		資源エネルギー化学			後			•	_
н	_	環境関係法規	2		後			•	_
		環境分析	2	前				•	
		1 21 (2 22 22 22 22							
		小計 (20科目)	40						
	0	有機化学 I ※4 ※5	2	前			•		
	0	有機化学Ⅱ ※4	2		後		•		
	0	有機化学Ⅲ ※4	2	前				•	
	0	物理化学 I ※4 ※5	2	前			•		
	0	物理化学Ⅱ ※4	2		後		•		
応	0	物理化学Ⅲ ※4	2	前				•	
用	Ŏ	無機化学 I ※ 4 ※ 5	2	前			•	Ē	П
化	Ö	無機化学Ⅱ ※4	2		後		ě		
学	Ö	無機化学Ⅲ ※4	2	前	EA.		Ť	•	H
系	0	化学工学 ※4 ※5	2	HU	後		•	_	H
科	_		2	***	1次		•	•	-
目	0	電気化学 ※4		前			-	_	\vdash
	0	コンピュータ化学 ※4	2	前	1.0			•	_
	0	無機材料化学 ※4	2		後			•	_
	0	有機材料化学 ※4	2		後			•	
		高分子化学	2		後			•	
		小計 (15科目)	30			_			

- (注記1) 必選欄の◎印は,必修科目を示す。
- (注記2) 必選欄の○日は、必形が日をかり。 (注記2) 必選欄の○日は、選択必修科目を示す。 (注記3) 必選欄の△日は、自由単位の科目を示す。 (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。 (注記5) ※2の選択必修科目のうち、計4単位の修得を必修 とする。
- (注記6) 早期卒業見込み者はキャリア・デザインⅣ (※3) 卒業研究 I (※3) 及び卒業研究 II (※3) を 3 学年の必修とする。
- 3 子午の必修と 9 つ。 (注記7) 応用化学専攻の学生は、※4 の専門科目の選択必修 科目30単位のうち、※5 の 4 単位を含む12単位の修得を 必修とする。

◇生命環境化学科(応用化学専攻)における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【応用化学専攻 令和4年度(2022年度)入学者用】

				1十及(2022年及/人		
[区 分	}	2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
	0	必修				16単位
一般共通科目	0	選択必修			4学年に進級する	-
放大进行日		選択	2学年に進級する	3学年に進級する	ためには、実験科目	14単位
	/	`計	ためには、一般共通		の必修12単位および	30単位
	0	必修		科目·共通基礎科	生可環境化学でミの	12単位
共通基礎科目	0	選択必修	目・専門科目に関し	目・専門科目に関し	必修2単位を含め、 一般共通科目・共通	4単位 16単位
六世圣诞行日		選択		て, 自由単位を除	基礎科目 専門科目	- 10年位
	/]	` 計	き,30単位以上を修		に関して、自由単位	28単位
	0	必修	得していなければな りません。	侍していなければな りません。	を除き, 104単位以上	20単位
専門科目	0	選択必修	946700	うみ E 70。	を修得していなけれ	12単位 46単位
4 1 114 🗖		選択			ばなりません。	- 40年位
	/	` 計				66単位
1	合 討	-	30単位	68単位	104単位	124単位

<注章>

◇上の表で進級に必要とされている単位数についてはあくまで最低限のものであり、 修得単位数がこの数値を上回るような履修計画を立てることが重要である。 進級時の修得単位数が、進級要件単位数と同じくらいの数値の場合、将来的に留年 する可能性が高くなるので注意すること。

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数の上限は、49単位とする。 但し、自由単位の科目及び教職課程の科目の単位は含めない。

<自由単位について>

- ◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数の中には、自由単位を含めることができない。 自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
 - 3年位は,伏りとおり,骨数自味性に焼たした単位数を超えて修得した単位りことをい ①一般共通科目において,必修16単位を含め,30単位を超えて修得した単位。
 - ②共通基礎科目において、必修12単位、選択必修4単位を含め、28単位を超えて修得 した単位。
 - ③自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<選択必修単位について>

- ◇共通基礎科目において、選択必修単位4単位を超えて修得した単位数については、選択単位に 含める。
- ◇専門科目において、選択必修単位12単位を超えて修得した単位数については、選択単位に含める。

<進級及び卒業判定について>

原則として,

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在学している1年の学生を対象とする。
- ◇3年への進級は、休学期間を除き、2年以上在学している2年の学生を対象とする。
- ◇4年への進級は、休学期間を除き、3年以上在学している3年の学生を対象とする。
- ◇卒業は、休学期間を除いて4年以上在学し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。

卒業には, 所定の学費を全納していなければならない。

<留年生の進級・復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、 教授会の審議を経て該当学年への進級を認める。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

2. 授業科目配当表

【生命環境化学科<バイオ・環境科学専攻> 令和4年度(2022年度)入学者用】

			1 学年(:	202	2年月				2 学 年(202	3年			
区	分		前期			後期			前期	Larre		後期		
		必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位	必選		_	単位
	一般教養科		社会学 中国の言語と文化 教育と社会 ボランティアの研究 体育実技 I 仏教精神 I	2 2 2 2 1 2		国際関係論歴史 歴史 体育実技II 仏教精神II フランスの言語と文化 ドイツの言語と文化 経営学	2 2 1 2 2 2 2 2		哲学心理学	2 2		思想と宗教スポーツ文化論日本国憲法経済学		2 2 2 2 2
般共	目		71	11		計	13		計	4			計	8
通			日本事情 I ※1	2		日本事情Ⅱ ※1	2		н	_			н	0
科目			日本語 I ※1	2		日本語Ⅱ ※1	2							
		_	# 	4		計 [##	4		計 #*******	0			計	0
	科国	00	英語 I 発展英語 I	1 1	00	英語Ⅱ 発展英語Ⅱ	1	0	英語Ⅲ 発展英語Ⅲ	1	0	英語IV 発展英語IV		1
	国語		計	2		計	2		計	2			計	2
	_	0	キャリア・デザインI	2		TOEIC初級 I	1		TOEIC中級 I	1		TOEIC中級 II		1
	デザイン科目	0	キャリア・デザインⅡ 異文化コミュニケーション(海外研修) TOEIC初級Ⅰ	2 2 1								情報処理		2
			計	7		計	1		計	1			計	3
	科学 科学系		基礎数学 微分学 確率統計学	2 2 2		線形代数 積分学	2 2					微分方程式		2
	까		計	6		計	4		計	0			計	2
共通基礎科目	理学系科目	0 0000	生物学実験 基礎や学業 基礎化学計算 生活の科学 ※2 基礎理学 I 地学実験	2 2 2 2 2 2 2 2 2	0000	基礎化学実験 展開化学 環境の科学 ※2 生命の科学 ※2 生物学 物理学 II 地学	2 2 2 2 2 2 2 2		地球科学	2				
			1	16		71	14		計	2			計	0
	科 目 系		ai ai			31			人工知能入門 ICT概論	2 2			21	0
\vdash	東	0	生命環境化学特論	2	0	計 コンピュータ・プログラミンク	2	0	計 生命環境化学基礎実験 I	2	0	生命環境化学基礎実	計工練工	2
	科門 目共							ő	分析化学 ※4 生態環境科学	2 2	•	工师永先10丁基施2		
	通		11	2		計	2		計 ************************************	6		4. 11. 22. vv	計	2
生命環境化学	科学系科目							000	生化学 I ※4 細胞生物学 ※4 環境計測 I ※4	2 2 2	000	生化学Ⅱ 免疫学 環境計測Ⅲ 食品科学	%4 %4 %4	2 2 2 2
専	ш		71	0		計	0		#	6		Later to Mark	計	8
門科目	応用化学系								有機化学 I 物理化学 I 無機化学 I	2 2 2		有機化学Ⅱ 物理化学Ⅱ 無機化学Ⅱ 化学工学		2 2 2 2
	715		計	0		計	0		計	6			計	8
	その									_			31	
Щ	他		1	0		71	0		7	0			計	0

⁽注記1) 必選欄の◎印は,必修科目を示す。 (注記2) 必選欄の○印は,選択必修科目を示す。

⁽注記3) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。

⁽注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。

⁽注記5)※2の選択必修科目のうち、計4単位以上の修得を必修とする。

⁽注記 6) 早期卒業の場合は、キャリア・デザインIV(※3)、卒業研究 I(※3)及び卒業研究 I(※3)

を3学年の必修とする。

⁽注記 7) バイオ・環境科学専攻の学生は、※4の専門科目の選択必修科目30単位のうち、 12単位の修得を必修とする。

			3 学年(202	4年月					(202	5年	度開講科目)	
区	分		前期			後期			前期			後期	
		必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位
一般共通	一般教養科目		āł:	0		81-	0		ä	- 0		31	0
通			PI PI	0		PI	0		П	-			0
科目			31.	0		31.	0		31			al.	0
	ΔN		計	0		計	0		31	- 0		計	0
	外国語												
	日語		} 	0		計	0		<u>a</u>			計	0
	デザイン科目		キャリア・デザインⅢ インターンシップ	2 2		インターンシップ	2	0	キャリア・デザインIV 🕺	(3) 2			
	Н		計	4		計	2		計	- 2		計	0
	科 目 系												
			計	0		71	0		<u>}</u>	- 0		計	0
共通基礎科目	理学系科目		ai.			al			a				0
	John		計	0		計 ICTリテラシー	2		} 	- 0		計	0
	科 目 系					,,,,							
			計	0		計	2		31			計	0
	専門共		生命環境化学専門実験 I 機器分析 安全工学	2 2 2	0	生命環境化学専門実験Ⅱ 生命環境化学ゼミ	2 2	0		(3 2		卒業研究Ⅱ ※3	4
	通		計 生化学Ⅲ ※4	6		計 パノナテクノロジー ※4	4		3	- 2		計	4
生命環境化学専	科学系科目	0000	生化学Ⅲ ※4 タンパク質科学 ※4 環境計量Ⅰ ※4 環境分析 ※4 環境化学 ※4 生体機能学	2 2 2 2 2 2 2	0 0 0	ベイオテクノロジー ※4 微生物・ウイルス学 植物生理学 環境計量Ⅱ ※4 環境関係法規 資源エネルギー化学 ※4 神経生物学	2 2 2 2 2 2 2 2						
専	-		計 有機化学Ⅲ	12		計 有機材料化学	14		3	- 0		計	0
門科目	応用化学系		物理化学Ⅲ 無機化学Ⅲ コンピュータ化学 電気化学	2 2 2 2 2		無機材料化学高分子化学	2 2						
	- 2-		計 4. 人 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10		71	6		<u>}</u>	- 0		計	0
	で の Mr		生命環境化学特別演習 計	2		3+	0		31	- 0		計	0
	fft.		百			Π	- 0		Ē	- 0		買	- 0

《令和4年度版学生便覧》

【生命環境化学科 < 応用化学専攻 > 令和4年度(2022年度)入学者用】

			1 学年(IHZ-	2 学 年 (で日ノリ』 を開識科目)		
区	分		前期	202	2 70	後 期			前期	202	0 72	後期		
		必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位	必選	授業科目	単位	必選	授業科目		単位
- An	一般教養科目		社会学 中国の言語と文化 教育と社会 ボランティアの研究 体育実技 I 仏教精神 I	2 2 2 2 2 1 2		国際関係論 歴史 佐育実技II 仏教精神II フランスの言語と文化 ドイツの言語と文化 経営学	2 2 1 2 2 2 2 2		哲学心理学	2 2		思想と宗教スポーツ文化論日本国憲法経済学		2 2 2 2 2
般共	п		#	11		計	13		計	4			計	8
通			日本事情 I ※1	2		日本事情Ⅱ ※1	2		PI.	-1		1	рΙ	0
科目			日本語 I ※1	2		日本語Ⅱ ※1	2							
			} 	4	0	計 ******	4		#== #	0		-64-207 wy	計	0
	科田	0	英語 I 発展英語 I	1 1	0	英語Ⅱ 発展英語Ⅱ	1	0	英語Ⅲ 発展英語Ⅲ	1	00	英語IV 発展英語IV		1
	科国語	0	元/AX 天田 1 計	2	0	元辰矢品 II 計	2	0	元成矢品皿 計	2	0	元灰突曲IV	計	2
	_	0	キャリア・デザインI	2		TOEIC初級Ⅱ	1		TOEIC中級 I	1		TOEIC中級Ⅱ		1
	デザイン科目	0	キャリア・デザインⅡ	2 2 1								情報処理		2
			計	7		71	1		計	1			計	3
	科 料 学系		基礎数学 微分学 確率統計学	2 2 2		線形代数積分学	2 2					微分方程式		2
	×		計	6		計	4		計	0			計	2
共通基礎科目	理学系科目	0 0000	生物学実験 基礎化学学計算 生活の科学学 基礎化学学計算 生活の科学学 ※2 基礎理学 I 地学実験	2 2 2 2 2 2 2 2	0000	基礎化学実験 展開化学 深境の科学 ※2 生命の科学 ※2 生物学 物理学 II 地学	2 2 2 2 2 2 2 2		地球科学	2				
			71	16		計	14		카	2			計	0
	科 目 系		31.	0		31.	0		人工知能入門 ICT概論	2 2			a).	0
	専門出	0	生命環境化学特論	2	0	計コンピュータ・プログラミンク	2	0	計 生命環境化学基礎実験 I 分析化学 ※4 ※5 生態環境科学	2 2 2	0	生命環境化学基礎等		2
	通		11	2		計	2		計 11.24 *	6		d- 11 - 224 w	計	2
学	科学系科目								生化学 I 細胞生物学 環境計測 I	2 2 2		生化学Ⅱ 免疫学 環境計測Ⅲ 食品科学		2 2 2 2
專			計	0		計	0		計	6			計	8
門科目	応用化学系							000	有機化学 I ※4 ※5 物理化学 I ※4 ※5 無機化学 I ※4 ※5	2 2 2	0000	有機化学Ⅱ 物理化学Ⅱ 無機化学Ⅱ 化学工学 ※	%4 %4 %4 4 %5	2 2 2 2
			#H	0		<u></u>	0		721	6			計	8
	その		라	0		<u>a</u> +	0		3 	0			計	0
	101		FI.	U		P.I.	. 0		PI PI	- 0			βI	- 0

⁽注記1) 必選欄の◎印は,必修科目を示す。 (注記2) 必選欄の○印は,選択必修科目を示す。

⁽注記3) 必選欄の△印は、自由単位の科目を示す。 (注記4) ※1は、留学生の履修科目を示す。

⁽注記る) ※2の選択必修科目のうち,計4単位以上の修得を必修とする。 (注記る) ※2の選択必修科目のうち,計4単位以上の修得を必修とする。 (注記る) 早期卒業の場合は,キャリア・デザインⅣ(※3),卒業研究Ⅰ(※3)及び卒業研究Ⅱ(※3)を3学年の必修とする。

⁽注記7) 応用化学専攻の学生は、※4の専門科目の選択必修科目30単位のうち、 ※5の4単位を含む12単位の修得を必修とする。

			3 学年(:	202	4年月					202	5年	度開講科目)	
区	分	必選	前期	144 64	N 188	後期	334 f-l-	必選	前期	144 /-4-	N 188	後期	114 64
	1	火 選	授業科目	単位	必選	授業科目	毕 似	业	授業科目	単位	必選	授業科目	単位
一般共通	一般教養科目												
共			計	0		計	0		칾	0		計	0
科目			雅	0		計	0		計	0		감	0
	4		рі	0		PI	0		PI	0		н	
I	外 国 語												
	中語		計	0		計	0		計	0		計	0
	デザイン科 日		キャリア・デザインⅢ インターンシップ	2 2		インターンシップ	2	0	キャリア・デザインIV ※3	2			
	,		計	4		計	2		計	2		計	0
	科 料 学系												
			計	0		計	0		計	0		計	0
共通基礎科目	理学系科目												
			計	0		ICTリテラシー	0		計	0		計	0
	科 目 系		# +	0		計 計	2		721	0		計 計	0
1	専	0	生命環境化学専門実験 I	2	0	生命環境化学専門実験Ⅱ	2	0	卒業研究 I ※3		0	卒業研究Ⅱ ※3	4
	科門目通		機器分析 安全工学 計	2 2 6	0	生命環境化学ゼミ	2		31	2		at-	A
I			生化学Ⅲ	2		<u></u> バイオテクノロジー	2		ĒΤ			įΤ	4
生命環境化学専	科学系科目		エロナー	2 2 2 2 2 2		微生物・ウイルス学 植物生理学 環境計量 II 環境関係法規 資源エネルギー化学 神経生物学	2 2 2 2 2 2 2 2		81	0		81-	
門門		0	計 有機化学Ⅲ ※4	2	0	計 有機材料化学 ※4	2		計	0		計	0
科目	応用化学系	000	特徴化子Ⅲ ※4 物理化学Ⅲ ※4 無機化学Ⅲ ※4 コンピュータ化学 ※4 電気化学 ※4	2 2 2 2	00	無機材料化学 ※4 高分子化学	2 2						
I			計	10		計	6		計	0		카	0
I	その	Δ	生命環境化学特別演習	2		計	0		<u>}</u> +	0		計	0
	他		1	- 2		計	- 0		計	0		計	- 0

《令和4年度版学生便覧》

情報システム学科 1. 授業科目一覧表

区分		<u> </u>	【情	報:	ンス	テム	学科	- 4	4144)22年度)入:	学者用】							
	必選	科目名 社会学	単位数	前	講期:	1年:	2年3	年 4	年	区分	必選 ⊚IT	科目名 プログラミング言語 I	単位数	開設	書期	1年	2年	3年	4
	H	14.50 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工	2	Bu		•	_	+	+		©IT	プログラミング演習Ⅰ	2	前			÷		H
		歴史	2		後	•			1		©IT	プログラミング言語Ⅱ	2	1	後		•		T
		中国の言語と文化	2	前		•					⊚IT	プログラミング演習Ⅱ 応用プログラミング言語	2		後		•		F
		ドイツの言語と文化	2	╄	後	•	_	_	4		⊚IT	応用プログラミング言語	2	前			_	•	L
	Н	フランスの言語と文化 教育と社会	2	+	後	•	-	+	-		⊚IT ⊚IT, ⊚AI	応用プログラミング演習 情報工学実験 I	2	前	後		•	•	H
	H	ボランティアの研究		╁	後	•	_	+	+		⊚IT, ⊚AI	情報工学実験Ⅱ	- 4	前	134		•	•	H
		ボランティアの研究 スポーツ文化論	2	前		1	•	_	1		⊙IT, ⊙AI	情報工学実験Ⅱ 情報工学実験Ⅲ	2	1,7,7	後			٠	
		日本国憲法	2		後		•				©AI	AIプログラミング言語 I	2	前			•		Γ
-		思想と宗教	2	┺	後	_	•	_	4		⊚AI	AIプログラミング溶製 I	2	前			•		Ļ
般教		心理学 哲学	2	+	後	-	ě	_	4		©AI ©AI	AIプログラミング言語Ⅱ AIプログラミング演習Ⅱ	2	1	後後		•		H
参		日子 科学技術史	2	àfr	恢	\dashv	•	•	+		©AI	応用AIプログラミング演習II 応用AIプログラミング言語 応用AIプログラミング演習	2	前	饭		•	•	H
料		経営学	2	10.0	後	•	-1	-	1		©AI	応用AIプログラミング演習	2	前			1	•	
目		経済学 体育実技 I	2	T	後	•					○電	電気回路 I 電気回路演習 I	2	前			•		Т
		体育実技 I	1	前		•					○電	電気回路演習I	2	前			•		Γ
		体育実技Ⅱ 仏教精神 I	1	1	後	•	_	_	4		○電	電磁気学 I 電磁気学演習 I	2	前			•		Ļ
	H	仏教精神Ⅱ 仏教精神Ⅱ	2	前		:	_	+	4		○電○電	理能双字顶智 I 電子回路 I	2	前	後		•		╀
	H	小計 (20 科目)	38	+	198	•	_		+		○截	電子回路演習	2	┝	復後		÷	_	H
	Н	日本事情 I ※1	2	前	т і	•	\neg	Т	1		(○雷)	電気電子基礎実験	2		後		ě		t
2		日本事情Ⅱ ※1	2	T		ě					○電	電気電子専門実験 I	2	前				•	Т
		日本語 I ※1	2	前		•					①電	電気電子専門実験Ⅱ	2		後			•	Γ
ŧ	ப	日本語Ⅱ ※1	2	L	後	•			4	1		機械学習I	2	前		_	•		Ļ
6	A	小計 (4 科目) 英語 I	8	前	+	•	_	_	+	1		機械学習Ⅱ 深層学習Ⅰ	2	34	後		•	_	╀
		英語Ⅱ	1	HII		:	+	+		1		深層字質 I	2	前	後	\vdash	+	:	+
4 %	ř	英語Ⅲ	1	前	EK		•	+	1	1		AI・モビリティ	2	前	×	t		•	
, E	П	英語IV	1	100	後		ě	T	1	1		コンピュータアーキテクチャ	2	-3-3	後	•	Г	Ť	Т
語		発展英語 I	1	前	П	•				1		ネットワーク網論	2	前			•		I
科目		発展英語Ⅱ	1	١.	後	•	_	_	4	1		アルゴリズムとデータ構造 I アルゴリズムとデータ構造 II	2	前	L.	_	•		╀
E	0	発展英語Ⅲ	1	前	500		:	+	-	1		ノルコリスムとデータ構造Ⅱ 	2	前	後		:	\vdash	+
	⊌	発展英語IV 小計(8科目)	8	+	1%	_1	-		-	1		暗号の代数学 離散数学	2	削	卷	\vdash	÷	-	+
H	(0)	キャリア・デザインI	2	前		•	Т	Т	†	1		数値計算法	2	t	後		ě		t
	Ľ	情報と職業	2	前		•	⇉	#		1		材料科学概論	2	前			•		I
*		情報処理特講I	2		後	•						ソフトウェア設計	2		後		•		Γ
ヤヤ		情報処理特講Ⅱ	2	前			•		_			データベース	2		後				L
ij	ш	電気技術特講I	2	前		_	_ 9		-			情報とエネルギー 電気回路Ⅱ	2	前	-		:	_	╀
ア		電気技術特講Ⅱ	2	前	後	+			4			電気回路演習Ⅱ	2	-	後後		÷		╀
1.	0	キャリア・デザインⅡ インターンシップ I インターンシップ Ⅱ	2	前	H	\dashv	-1	:	+	專		型双凹路顶百 Ⅱ 電磁気学 Ⅱ	2	۰	復後		÷	_	H
デザ	Δ	インターンシップⅡ	2	100	後	7	_	•	1	- Agr		電磁気学演習Ⅱ	2	1	後		ě		t
7										門		イットリーク構築と官埋	2		後		•		I
12		異文化コミュニケーション(海外研修)	2	前		•		_	_	-		計測工字	2		後			•	
科	Н	TOEIC初級 I	1	前	400	:	_	_	4	科		システム工学	2	1	後		_	••	L
目	Н	TOEIC初級 II TOEIC中級 I	1	前	仮	•	•	-	-	目		シミュレーション工学 制御工学	2	akfr	後		-	•	
	Н	TOEIC中級 II	1	BU	46	$^{+}$	•	_	-	н		別四上子 メカトロニクス	2	前			_	ĕ	H
	г	小計 (14 科目)	24	t	I.S.				1			知能ロボット	2	13'3	後			•	t
П	0	基礎数学および演習I	2	前		•						ディジタル回路 データ通信	2	前	Г			•	
	0	基礎数学および演習Ⅱ	2	前		•		_	_			データ通信	2	前				•	L
	0	微積分および演習I	2		後	•	•		_			伝送システム理論	2	前			_	•	╀
数	2	微積分および演習Ⅱ		前前	++		•	-	-			電子回路II 電子物性	2	前	H		-	••	
960	0	微積分およびコンピュータ演習 線形代数および演習 I	2	前	H	•	•	-	-			LSI工学	2	前	-		1	÷	H
学	Н	線形代数および演習Ⅱ	2	10.0		ě	_		1			ディジタル信号処理	2	1313	後		1	•	
		線形代数およびコンピュータ演習	2	T	後	•						知的財産権	2	前	Г		•		Т
系		統計処理I	2	前	Ш		•	_	_			金属加工実習 ※2·※3	1	前	後		•		L
科		統計処理Ⅱ	2	- 26	後		•	_	4			機械工学実習 ※2・※3	1		後		•		1
	Н	電気数学 数理解析	2	前前	H	\dashv	•	+	-			木材加工 ※2 職業指進 I	2	前前		•	•		٠
ŧ E	H	複素関数論	2	前	H		•	+	-	1		職業指導Ⅱ	2	1913		ĕ	1		t
6	П	ベクトル解析	2	T	後		•	\top	1	1		回路概論	2	前		ě	T		T
		微分方程式	2	L	後	╛	ě	ユ		1		視覚の幾何学	2	Ľ	後	Ĺ	•		Ι
. 1	ш	LAL / an eller	L.	╀	Ц			_[4	1		オペレーティングシステム	2	Ļ.	後	L	•		Ļ
Ė	1	小計 (15 科目)	30	_	+	_	_	_	+	1		分散処理システム 画像工学	2	前	\vdash		•	_	╀
			2			•	+	+	-	1			2	前	\vdash	-	+	:	
ŧ	H	物理学Ⅰ 物理学Ⅱ	2	前									2	前		-	1	÷	
ŧ		<u>物理学Ⅰ</u> 物理学Ⅱ 化学Ⅰ	2 2	前前	後	•	+	+				CAD/CAM 電気機器学	2	前前					П
4理		物理学Ⅱ 化学 I 化学 I	2 2 2		後	•	+	Ŧ				電気機器学 電気材料	2					•	Т
理		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅲ 地球科学	2 2 2 2		後	•						電気機器学 電気材料 電磁波工学	2 2 2					•	Т
理学		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅲ 地球科学 工業力学	2 2 2 2 2	前	後後	•						電気機器学 電気材料 電磁波工学 MATLABプログラミング	2 2 2	前前前	後		•	•	Т
4理		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅲ 世球科学 玉巖生物学	2 2 2 2 2 2	前	後後後	•						電気機器学 電気材料 電磁波工学 MATLABプログラミング 生体信号処理	2 2 2 2 2	前前	後	_	•	•	Т
理学		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅲ 地球科学 工囊进令 生物学	2 2 2 2 2 2 2 2	前	後後後	•						電気機器学 電気材料 電磁波工学 MATLABプログラミング 生体信号処理 情報セキュリティ振論	2 2 2 2 2 2	前前前前	後後	•	•	•••	
# 理 学 系 科		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 地球科学 玉碟力学 玉碟生物学 生地学	2 2 2 2 2 2	前	後後後後	•						電気機器学 電気材料 電磁波工学 MATLABプログラミング 生体信号処理 情報セキュリティ概論 コンピュータビジョン	2 2 2 2 2	前前前	後後	•	•	•	
理 学 系		 物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 地球科学 工業力学 基礎生物学 生物学 地球と環境 救堵 ※2 	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前	後後後後	•						電気機器学 電気材料 電気材料 電磁波工学 MATLABプログラミング 生体信号処理 生体信号処理 コンピュータビジョン 半導体工学 情報・符号理論	2 2 2 2 2 2	前前前前		•	•	•••	
# 理 学 系 科		 物理学Ⅱ 化学Ⅰ 化学Ⅱ 地球科学 工業力学 基礎生物学 生物学 地球と環境 救労 ※2 最子力学 	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後	•	•					審気機器学 電気材料 電磁波工学 MATLABプログラミング 生体信号処理 情報セキュリティ版論 コンピュータビジョン 半導体工学 情報・符号理論 コンピュータスと可報化	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前 前 前前前	後後	•	•	• • • •	
理 学 系 科 目		約理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 地球科学 玉碟生学 地球 地球子 生 を 地球子 生 を 生 を 生 を 生 を 生 を 生 を 生 を を を を を を を を を を を を を	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後後後後後	•	•					電気機器学 電気材料 電磁度工学 地AILABプログラミング 生体信号処理 情報セキュリティ概論 コンピュータビジョン 情報・符号理論 コンピュータグラフィックスと可能化 フィジカルコンピューティング	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前 前 前前	後	•	•	• • •	
理 学 系 科 目		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 地球科学 工業力学 基礎生学 地学 地学 地球と環境 我将 基子力学 小計(Ⅱ2 科目) 人工知能人用	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後後	•	•					電気機器学 電気材料 電磁波工学 単低化信号処理 エア・ロッティ製論 コンピュータビジョン 半導体工学 情報・符号理論 コンピュータビジョン コンピュータデフィックスと可能化 ステンカルコンピューティング ステンカルコンピューティング	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前		•	•	• • • •	
# 理 学 系 科		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 地球科学 工業力学 基礎生学 地学 地学 地球と環境 我将 基子力学 小計(Ⅱ2 科目) 人工知能人用	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後後	•	•					電気機器学 電気材料 電磁度工学 地AILABプログラミング 生体信号処理 情報セキュリティ概論 コンピュータビジョン 情報・符号理論 コンピュータグラフィックスと可能化 フィジカルコンピューティング	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前 前 前前前	後	•	•	• • • •	
理学系科目 ######		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅲ 工業力学 玉羅見参学 生物学 地球に対策 推発 ・ (2 科目) 人工が能入門 ビリテラシー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後後後後後	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						電気機器学 電気材料 電磁波工学 地工品がフラミング 生存信号処理 情報セキュリティ製施 コンピュータビジョン 半球化工学 情報・行号開施 コンピュータビジョン ド球化工学 インペニークラフィンスト可能 ファンペニークティング マンペニーク マンペニー マンペニーク マンペニー マンペニーク マンペニー マンペー マンペー マンペー マンペー マンペー マン マン マン マン マン マン マン マン マン マン マン マン マン	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前	後後	•	•	•	
学系科目		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 北学Ⅰ 工業力学 工業力学 生物学 連進、環境 学 生物学 連進、環境 素子力学 ルナー ル オ (2 科目) 科目 (2 科目) 科目 (2 科目)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後後後後後後	0 0 0 0 0 0	● 2年 3	4年4年4	年			電気機器学 電気材料 電磁波工学 地TABグログラミング 生体信号処理 動能セキュリティ機論 コンピュータビジョン 半導体工学 情報・符号理論 コンピュータラフィックスと可能化 フィジカルコンピューティング 電気法規および電気施設管理 支援電工学 が必要で が必要で が必要で が の電圧・放電工学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前	後後後	•	•	• • • •	
理学系科目 ######	必適	物理学目 化学目 化学目 化学目 北京 北京 北京 北京 北京 北京 北京 北京 北京 北京 北京 北京 北京	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後後後後後後	0 0 0 0 0 0		年 4	年			電気機器学 電気材料 電磁放工学 場工品がフララング 生存信号処理 情報とキュリティ振論 コンピュータビジョン 半導体工学 情報・符号協論 フェビュータビジョン フィジカルコティクスト可能に フィジカルコティンニーティング 電気伝現またび電気施設管理 多変電工学 送配電工学 の衛生・放電工学 電気電子対限区	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前 前 前前前 前 前	後後後後後		•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
理学系科目 #######	必適金	物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 工業分学 工業分学 生物学 地球・開選 第 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後後	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		4年4	华			開気機器学 環気材料 最級表工学 現114届アログラミング 以114届アログラミング 以144年フラフ・製造 コンピュータクラング 半導体工学 が着、符号理論 コンピュータクランピューティング 報文を提出よりで表文格式を 特支電工学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表で出て学 が表でまた。 が電子 が電子 が電子 が電子 が電子 が電子 が電子 が電子	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前 前 前前前 前 前	後 後 後後 後後		•	• • • •	
理学系科目 ######	必適の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金	物理学目 化学目 化学工 化学工 工業分学 工業分学 支給学 支給学 支給学 大計(12 科目) 人工が能入門 (ロワテラシー 小計(12 科目) 人工が能入門 (質型ンタン人経論目 情報システム経論目 質型ンタン人経論目	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前	後後後後後	1 年 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		4年4	年			電気機器学 電気材料 電磁放工学 地工品がフララング 生存信号処理 情報セキュリティ製施 コンピュータビジョン 半球体工学 情報・行号環施 コンピュータ・フィンス・フライン フィンス・コンピューティング 電気を提出といる。 電気を開工学 の電性用はより電気施設管理 多変電工学 3を配置工学 の電性の単立とであります。 電気能子が大力であります。 の電気を発出といる。 電気能子型とフィンス・ファイング エンス・ファイング コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・フィー コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・フィー コンス・ファイン コンス・フィー コンス・フィー コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前	後 後 後後 後後後		•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
理学系科目 ###### 分	必適金	物理学目 化学目 化学工 化学工 工業分学 工業分学 支給学 支給学 支給学 大計(12 科目) 人工節能入門 (ロワテラシー 小計(12 科目) (エアラシー 小計(2 科目) 情報システム保険 情報システム保険 情報システム保険	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後後	1 年 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		年 4	4			電気機器学 電気材料 最高度工学 は11.48プログラミング 生体信号処理 (物量セキュリティ整論 サビリップ ・選体工学 (物量、符号リックスクラスと可能化 フィジカルコンピューティング 最少に工学 が変生促力シピューティング を変更に工学 活発工学 が変生促力シピューティング を変更に工学 活発工学 の変生に対する変更を変更を が変更により 活発工学 の変更を のを のを のを のを のを のを のを のを のを の	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前 前 前前前 前 前	後 後 後後 後後後		•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
理学系科目 ###### 分	必適の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金の金	物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 工業分学 工業分学 工業分学 工業分学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前	後後後後後	1年 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2年 3	年 4	年			電気機器学 電気材料 電磁放工学 地工品がフララング 生存信号処理 情報セキュリティ製施 コンピュータビジョン 半球体工学 情報・行号環施 コンピュータ・フィンス・フライン フィンス・コンピューティング 電気を提出といる。 電気を開工学 の電性用はより電気施設管理 多変電工学 3を配置工学 の電性の単立とであります。 電気能子が大力であります。 の電気を発出といる。 電気能子型とフィンス・ファイング エンス・ファイング コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・フィー コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・フィー コンス・ファイン コンス・フィー コンス・フィー コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・ファイン コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス・フィー コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス コンス	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前	後 後 後後 後後後		•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
世 科 目 ###### 分 專 門	 必獲 ○全 ○全 ○全 ○全 ○全 ○全 	物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 工業分学 工業分学 工業分学 工業分学 工業分学 工物学 生物学 生物学 生物学 ・ 小計(12 科目) 人工総裁人門 「ロリテラシー ・ 小計(2 科目) イエ 総裁人門 「ロリテラシー ・ 小計(2 科目) イオ に (2 科目) イオ に (2 科目) イオ に (2 科目) 「情報システム機論Ⅱ コンピムーラ英州 正 (1 イロ・アン・ス・アン・ス・アン・ス・アン・ス・アン・ス・アン・ス・アン・ス・アン・	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前	後後後後後	1年 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2年3	年 4	年		(注至1)必須	電気機器学 電気材料 電磁波工学 はTAMプログラミング 生体信号処理 (情報セキュラアイ製油 ・選体工学 (情報・符号開始) ・工学化工学 イジカルコンピューティング 展文にファイジカルコンピューティング 展文に対した電工学 が変化度は5で販気施設管理 技術を選び手段 展文に子 に変している。 の変し、 の変し、 の変し、 の変し、 の変し、 の変し、 の変し、 の変し、	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後後後後後後		•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
整 斗 目 ###### 分 專 門 科	 必獲 ○全 ○全 ○全 ○全 ○全 ○全 	物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 工業分学 工業分学 工業分学 工業分学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物学 工物	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前	後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後	1年 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2年3		年			電気機器学 電気材料 最高度工学 は11.48プログラミング 生体信号処理 (物量セキュリティ整論 サビリップ ・選体工学 (物量、符号リックスクラスと可能化 フィジカルコンピューティング 最少に工学 が変生促力シピューティング を変更に工学 活発工学 が変生促力シピューティング を変更に工学 活発工学 の変生に対する変更を変更を が変更により 活発工学 の変更を のを のを のを のを のを のを のを のを のを の	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後後後後後後		•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
理学系科目 ###### 分 專門	 ②金金 ○金金 ○金 <	物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 工業分学 工業分学 工業分学 工業分学 工物分学 工物分学 工物分学 工物分学 工物分学 工物分学 工物分学 工物	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前	後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後	1年 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2年3		年		(注記2)必選権	電気機器学 電気材料 電磁波工学 地工品プログラミング 生存信号処理 情報セキュリティ製論 コンピュータビジョン 半球体工学 情報・符号環論 コンピュータンフィンスと可能化 フィンス・カラフィックスと可能化 である。 電子、放電工学 の電圧・放電工学 の電圧・放電工学 の電圧・放電工学 は発電工学 大手のフェンと、一クリーコクス 工業機器 の大手のような、 大手の 大手の 大手の 大手の 大手の 大手の 大手の 大手の 大手の 大手の	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後後後後後後		•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
超学系科目 (1888年8年8日)分 専門科		物理学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 化学Ⅱ 工業分学 工業分学 生物学 地球、副環境 ・ (12 科目) 人(19 科目) 「(19 科目	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前	後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後	1年 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2年3	•			(注記2)必選標 (注記3)※1は (注記4)※2は	電気機器学 電気材料 電磁波工学ラミング 生体信号処理 (情報セキュリティ電油 ・ 1年	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	前前前前前前前前前前	後後後後後後	•	•	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	

専門科目区分の◎全印は、17専攻、A1専攻、電気電子専攻の全専攻において必修科目を示す。 ◎17印は、17専攻でのみ必修科目、他専攻では選択科目を示す。 ◎A1印は、A1専攻でのみ必修科目、他専攻では選択科目を示す。 ◎電印は、電気電子等攻でのみ必修科目、他専攻では選択科目を示す。

(臣記)条2は、中学収款額1種総可(規則)取得希望者のみ機修可能、 また金属加工実習、機械工学実習について継続党第一司 (往記5)総3は、高等学収款額1種党非仁類)取得希望者かみ機修可能。 また金属加工実習、機械工学実習について建設党第不可。 (注記5)※4は、早期卒業長込者の機修料目を示す。

【令和4年度(2022年度)入学者用】

区	分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業
	◎ 必	修			4学年に進級するた	10 単位
一般共通科目	選	択			めには、情報システム	16 単位
	小 討	-	2学年に進級する ためには、一般共通	3学年に進級する ためには、一般共通	ゼミの必修2単位を含 め, 一般共通科目, 共	26 単位
	〇 選択』	必修	科目·共通基礎科目	科目·共通基礎科目	通基礎科目及び専門 科目に関して, 自由単	4 単位
共通基礎科目	選	択	及び専門科目に関し て、自由単位を除	及び専門科目に関し て、自由単位を除	位を除き,98単位以上	18 単位
	小 計	-	き,30単位以上を修	き,66単位以上を修	を修得していなければ なりません。ただしこの	22 単位
	◎ 必	修	得していなければな りません。	得していなければな りません。	うち必修および選択必 修科目が40単位以上	40 単位
専門科目	選	択			含まれなければなりま	36 単位
	小 討				せん。	76 単位
合	計		30 単位	66 単位	98 単位	124 単位

<注意>

◇上の表で進級に必要と記載されている単位数についてはあくまで最低限のものであり、 修得単位数がこの数値をかなり上回るような履修計画を立てることが重要である。 進級時の修得単位数が、進級要件単位数と同じぐらいの数値の場合、将来的に留年をする 可能性が高くなるので注意すること。

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数の上限は、49単位とする。 但し、自由単位の科目及び教職課程の科目の単位は含めない。

<自由単位について>

- ◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数のなかには、自由単位を含めることができない。 自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
 - ①一般共通科目において、必修10単位を含め、26単位を超えて修得した単位。
 - ②共通基礎科目において、選択必修4単位を含め、22単位を超えて修得した単位。
 - ③教職科目にて修得した単位。

<選択必修単位について>

◇共通基礎科目において、選択必修単位4単位を超えて修得した単位数については、 選択単位に含める。

<進級及び卒業判定について>

原則として,

- ◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在学している1年の学生を対象とする。
- ◇3年への進級は、休学期間を除き、2年以上在学している2年の学生を対象とする。
- ◇4年への進級は、休学期間を除き、3年以上在学している3年の学生を対象とする。
- ◇卒業は、休学期間を除いて4年以上在学し、卒業研究を修了している4年の学生 を対象とする。

卒業には、所定の学費を全納していなければならない。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。

<留年生の復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教 授会の審議をへて該当学年への進級を認める。

2. 授業科目配当表

【情報システム学科 令和4年度(2022年度) 入学者用】

Б	分		202	2年度開講科目) 後 期			202	3年度開講科目) 後 期
	27	前 期 必選 授業科目	単位		4位	前 期 必選 授業科目	単位	後期 必選 授業科目 単位
一般共	一般教養科目	社会学 中国の言語と文化 体育実技 I 仏教精神 I	2 2 1 2 2 7	国際関係論 歴史 フランスの言語と文化 ドイツの言語と文化 教育と社会 教育と社会 ボランティアの研究 体育実技II 仏教精神II 経営学 経済学 計	2 2 2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	スポーツ文化論	2	心理学 哲学 思想と宗教 日本国憲法
州通科目		日本事情 I ※1 日本語 I ※1 計	2 2 4	日本事情Ⅱ ※1 日本語Ⅱ ※1 計	2 2	計	0	# (
	外 目 語	○ 英語 I○ 発展英語 I計	1	○ 英語Ⅱ○ 発展英語Ⅱ計	1	英語Ⅲ ◎ 発展英語Ⅲ	1	英語IV ⊚ 発展英語IV 計 2
	デザイン科目	 キャリア・デザイン I	2 2 2 2 1	情報処理特講Ⅰ TOEIC初級Ⅱ	2	情報処理特講II TOEIC中級 I	2 1	TOEIC中級Ⅱ
共	数学系科目	計	7 2 2 2 2	計	3 2 2 2 2	計	2 2 2 2 2 2 2	計 1 ベクトル解析 微分方程式 統計処理Ⅱ 2
兴通基礎科目	理学系科目	物理学 I 化学 I 地球科学 基礎生物学 栽培 ※2	2 2 2 2 2 2	計 物理学Ⅱ 化学Ⅱ 工業力学 生物学 地学 地球と環境	6 2 2 2 2 2 2 2	量子力学	12	3t 6
	科目 系	計 人工知能入門	10	計 ICTリテラシー	12	前	2	‡† (
情報システム専門科目	来,專門科目	☆ 情報システム概論	2	計 ②全 情報システム帳論Ⅱ ③全 コンピュータ実習Ⅱ 職業指導Ⅲ ③全 ブログラミング入門 コンピュータアーキテクチャ 情報とカーステート 「情報となった。」 工業帳論	2 2 2 2 2 2	②全 情報システム実習 ③IT プログラミング演習語 I プログラミング演習語 I N 1	0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	 ◎IT プログラミング演習II 2 ◎AI AIプログラミング言語II 2 ◎AI AIプログラミング演習II 2 ◎電 電子回路 I 2
		計	8	計	14	金属加工実習 ※2・※3 機械工学実習 ※2・※3 計	1 1 42	金属加工実習 ※2・※3 月 機械工学実習 ※2・※3 月 計 50
	その							
	他	計 必選欄の⑥印は必修科目. ○印	0	計 計 必修科目を示す。	0	ii-	0	計 (

⁽注記1) 必選欄の◎印は必修科目、○印は選択必修科目を示す。 (注記2) 必選欄の◎印は必修科目、○印は選択必修科目を示す。 (注記3) ※1は、留学生の履修科目を示す。

専門科目区分の⑥全印は、IT専攻、AI専攻、電気電子専攻の全専攻において必修科目を示す。

⁽住記4) ※11.1、由チエの機管付日をボデ (住記4) ※2は、中学収益局 1種免許(技術)取得希望者のみ履修可能。また金属加工実習、機械工学実習について連続受講不可。 (住記5) ※3は、高等学校製論1種免許(工業)取得希望者のみ履修可能。また金属加工実習、機械工学実習について連続受講不可。 (住記6) ※4は、早期卒業更と者の履修料目を示す。

②三田市は、日寺文、山寺文、地へ地」寺文ツ上寺文において必修行目を介 ◎日田市は、日東文での歩必修科目、他専攻では選択科目を示す。 ◎電印は、電気電子専攻でのみ必修科目、他専攻では選択科目を示す。

X 方 方 万 下 下 下 下 下 下 下 下 下			3 学年(202	4年度開講科目)		4 学年(202	5年度開講科目)	
科学技術史 2	区	分		144 654		144 AA		144 65-		324 AA
## 1					少選 · 按案科日	単位	少 遷 授業科日	単位	必選 授業科日	単仏
計画	共通	教養科	計	2	gł.	0	計	0	31	0
② キャリア・デザインⅡ 2	目		#	0	#	0	計	0	計	0
② キャリア・デザインⅡ 2		科 国 目								
(株) 電気技術特講 I 2 計 0 計 0 計 0 計 0 計 0 計 0 計 0 計 0 計 0 計		一部	◎ キャリア・デザインⅡ	2			計	0	計	0
1		デイン科目	電気技術特講 I	2	電気技術特講Ⅱ	2				
支充 計 0 1		_	計	6	1	4	th.	0	計	0
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		学系科								
計 0 1 点 0 計 0 1 点 1 0 2 全 全 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 金 会 金 会<	共通		7	0	#	0	計	0	計	0
計画	科	学系科								
OLTA: 情報工学実験 I 2 ②全 情報文子大人できません 2 ②全 で業研究 1 ②全 で業研究 2 ②全 で業研究 2 ②全 で業研究 2 ②を でまから 2 ②を でまから 2 ②を でまから ③を でまから ③を でまから ③を でまから ②を でまから ③を ③を でまから ③を ③を ○を でまから ③を ○を でまから ③を ○を ○を ○を ○を ○を ○を ○を		和情	ĒT.	0	計	0	it.	0	i i	0
②II 応用プログラミング音音 ③II 応用ルプログラミング音音 ③AI 応用ルプログラミング音音 ③AI 応用ルプログラミング音音 ③AI 応用ルプログラミング音音 ③AI 応用ルプログラミング音音 ③AI 応用ルプログラミング音音 ③電 電気電子専門実験 I 電磁波工学 制御工学 メカトロニクス デイジタル回路 2 計測工学 メカトロニクス デイジタル回路 2 計測工学 メカトロニクス デイジタル回路 2 前孔工学 2 計測工学 メステム理論 電子物性 1 に 1 工学 電気機器学 C A D/C A M 生情保 ・		日報	計	0	計	0	1	0	計	0
そ の	報システム専門科	門科	◎IT 応用プログラミング 音楽 国	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	®Ⅱ.AI 情報工学実験Ⅲ 電電気電子専門実験Ⅱ 管気電子習Ⅱ システュー学 知能ロジタ入設計製図 送配電工学 計測工学 計測エンクトロニークス シミュレーション工学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				4
の ○全 特別情報システムゼミ ※4 2		そ	# -	50	◎全 特別情報システム実験 ※4	2	計	6	計	4
			計·	0			計·	0	計	0

《令和4年度版学生便覧》